クラブ活動計画書

平成16年7月

2004～2005年度

RI第2780地区

大和中ロータリークラブ

会長 神作 彰　　幹事 舘盛道明

2004～2005年度

クラブ活動計画書

平成16年７月

2004～2005年度　国際ロータリーテーマ



ロータリーを祝おう
―― 百年の歩み

ＲＩ会長　グレンＥ．エステス・シニア

第2780地区　松宮　剛 ガバナー 方針

「例会は人生の道場である」　米山梅吉翁

「個々のロータリークラブが、ロータリーの綱領を推進するのを助けること唯一の目標とする。」

大和中ロータリークラブ　神作　彰 会長ターゲット

あなたが主役・親睦と奉仕

大和中ロータリークラブ

会　長　神作　　彰

事務局　大和市中央2丁目5番2号
　　大和グランドホテル702号室
ＴＥＬ　046-262-1717
ＦＡＸ　046-262-1818
E-mail　naka-rc@sweet.ocn.ne.jp

幹　事　舘盛　道明

例会場　大和グランドホテル7F
ＴＥＬ　046-262-1112
ＦＡＸ　046-261-9888

2004～2005年度

クラブ活動計画書

目　　次

本年度の運営方針……3
会　務　報　告……4～10
大　和　市　略　図……10
会　　計……11～13
委員会活動計画……14～35
クラブ奉仕委員会……14
（イ）出　席　委　員　会……14
（ロ）クラブ会報委員会……15
（ハ）親睦活動委員会……15
（ニ）雑　誌　委　員　会……16
（ホ）プログラム委員会……16
年間プログラム予定表……18～25
（ヘ）広　報　委　員　会……26
（ト）スマイルボックス委員会……26
組織部門……27
（イ）会員選考委員会……27
（ロ）会員増強委員会……28
（ハ）職業分類委員会……28
職業分類一覧表……29～31
（ニ）ロータリー情報委員会……32
会場監督(ＳＡＡ)……32
職業奉仕委員会……33
社会奉仕委員会……33
（イ）環境保全委員会……34
国際奉仕委員会……34
（イ）ロータリー財団委員会……35
（ロ）米山奨学委員会……35
新世代奉仕委員会……36
(別表)
（１）役員・理事・委員会一覧表……37
（２）大和中ロータリークラブ会員名簿……38～40
（３）歴代会務分担表……41～43
（４）退会者名簿……45～48
（５）大和中ロータリークラブ電話連絡網……49
（６）大和中ロータリークラブ　クラブ運営規定集（定款・細則・内規）……53～70

本年度の運営方針

会　長　　神　作　　彰

あなたが主役・親睦と奉仕

2004～2005年度のＲＩ会長、グレンＥ．エステス・シニア会長はすべてのロータリアンに、ロータリー100年を祝おう！　と述べられました。

1905年シカゴの鉱山技師の事務所で始まった、ロータリーの奉仕活動が2005年には100周年を迎え、その記念すべき年度に会長の任ができる事に改めて感謝する次第です。

大和中ロータリークラブ、多くの会員に支えられ本年は27年目を迎え、あるときは親睦の楽しい話、あるときは真剣に奉仕の激論を交わし、積み重ねた26年かと思います。本年度は『あなたが主役・親睦と奉仕』をターゲットに、会員すべてが主役であり、楽しいロータリー活動、意義ある奉仕活動に心がけるつもりです。

特に本年度は『ロータリー100周年』を踏まえ地域社会にロータリー活動の高揚を掲げたいと考えております。

そのひとつは、地域の青少年に国際交流の夢を持たせた「日韓青少年スポーツ交流事業」等々です。

様々な智恵をお互いに出し合い、意見を十二分に尊重し、親睦と奉仕の夢に向かって、奉仕の第二世紀のスタートを切ろうではありませんか。

『あなたが主役・親睦と奉仕』です、皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。

幹　事　　舘　盛　道　明

会長運営方針である、「あなたが主役・親睦と奉仕」のもと、各委員会との連携を密にし、楽しいクラブ、魅力あるロータリーライフの構築に努力いたします。そしてクラブ行事の案内、各種報告、記録の整理、保管等、幹事としての責務を誠実に遂行します。

会務報告

幹事　舘盛道明

1. クラブの沿革

創立総会	昭和53年5月9日（1978年）於大和市商工会館三階
R. I. 承認	昭和53年6月23日（1978年）
チャーターナイト（認証状伝達式）	昭和54年4月22日（1979年）於厚木基地
スポンサークラブ	大和ロータリークラブ
特別代表	星　幸男氏
ガバナー	細谷　実氏
チャーターメンバー（創立会員）	23名
所在地域	大和市（別紙）
事務所	大和市中央2丁目5番2号　大和グランドホテル702号室 電話 046(262)1717　FAX　046(262)1818
例会場	・昭和53年5月9日～昭和56年6月30日 大和市商工会館3階会議室 ・昭和56年7月1日～昭和63年4月30日 (旧) 八千代信用金庫大和支店4階会議室 ・昭和63年5月12日～ 大和グランドホテル7階　電話　046(262)1112
例会日	毎週木曜日

2. 会員の種類

正会員	43名
名誉会員	0名

3. 区域内人口、会員数、出席率、ビジター及びゲスト数、入会金、年会費一覧表

年度	人口(人)	会員数(年度始め)	平均出席率	ビジター及びゲスト数	入会金	年会費
昭和53年	159,718	23名	100%	（含仮クラブ）80名	100,000円	168,000円
53～54年	159,963	22名	99.76%	484名	100,000円	168,000円
54～55年	164,748	28名	98.12%	496名	100,000円	168,000円
55～56年	167,318	30名	98.59%	532名	100,000円	168,000円
56～57年	169,530	40名	99.96%	519名	100,000円	168,000円
57～58年	171,440	42名	99.1 %	519名	100,000円	168,000円
58～59年	173,338	49名	99.27%	548名	100,000円	168,000円
59～60年	174,497	45名	99.74%	656名	100,000円	168,000円
60～61年	176,953	55名	99.23%	634名	100,000円	168,000円
61～62年	179,941	50名	99.48%	585名	100,000円	168,000円
62～63年	183,303	51名	100 %	675名	100,000円	168,000円
63～平成1年	187,564	59名	100 %	651名	100,000円	200,000円
平成1～2年	191,148	60名	99.92%	641名	100,000円	200,000円
2～3年	194,696	63名	99.97%	612名	100,000円	230,000円
3～4年	197,570	60名	99.83%	619名	100,000円	230,000円
4～5年	200,960	60名	99.61%	675名	150,000円	230,000円
5～6年	202,169	60名	99.35%	570名	150,000円	250,000円
6～7年	203,451	59名	99.48%	534名	150,000円	250,000円
7～8年	205,452	58名	99.40%	571名	150,000円	250,000円
8～9年	206,165	60名	97.46%	455名	150,000円	250,000円
9～10年	207,576	61名	96.42%	401名	150,000円	250,000円
10～11年	208,640	56名	94.04%	445名	150,000円	250,000円
11～12年	210,734	59名	94.22%	452名	150,000円	250,000円
12～13年	212,921	54名	96.69%	411名	150,000円	250,000円
13～14年	214,573	53名	97.60%	343名	150,000円	250,000円
14～15年	216,463	51名	98.00%	346名	150,000円	250,000円
15～16年	218,352	49名		202名	100,000円	250,000円
16～17年	220,200	43名			100,000円	250,000円

4. 年度別クラブ会員入退会者数一覧表

年　度	会　長　名	入会者数	退会者数	増減数	年度末会員数
昭和53年 (1978)	矢野久元	0	1	－1	22
53～54年 (1978～1979)	矢野久元 蜂屋良平	13	7	＋6	28
54～55年 (1979～1980)	芦田敬治	3	1	＋2	30
55～56年 (1980～1981)	亀谷志郎	12	2	＋10	40
56～57年 (1981～1982)	伊藤正男	5	3	＋2	42
57～58年 (1982～1983)	寺田五六	12	5	＋7	49
58～59年 (1983～1984)	長谷川清一	3	7	－4	45
59～60年 (1984～1985)	猪熊唯夫	13	3	＋10	55
60～61年 (1985～1986)	上田利久	2	7	－5	50
61～62年 (1986～1987)	藤田重成	5	4	＋1	51
62～63年 (1987～1988)	富澤重徳	11	3	＋8	59
63～平成1年 (1988～1989)	石渡英二郎	4	3	＋1	60
平成1～2年 (1989～1990)	北砂富三	7	4	＋3	63
2～3年 (1990～1991)	有澤昭二	2	5	－3	60
3～4年 (1991～1992)	松本忠明	3	3	0	60
4～5年 (1992～1993)	辻　國明	4	4	0	60
5～6年 (1993～1994)	伊藤英夫	2	3	－1	59
6～7年 (1994～1995)	古木勝治	3	4	－1	58
7～8年 (1995～1996)	高橋政勝	4	2	＋2	60
8～9年 (1996～1997)	土屋翁三	3	2	＋1	61
9～10年 (1997～1998)	後藤定毅	2	7	－5	56
10～11年 (1998～1999)	橋本健彦	3	0	＋3	59
11～12年 (1999～2000)	中西　功	2	7	－5	54
12～13年 (2000～2001)	近藤冨士男	2	3	－1	53
13～14年 (2001～2002)	鈴木久次郎	5	7	－2	51
14～15年 (2002～2003)	前原一男	3	5	－2	49
15～16年 (2003～2004)	長野俊八	1	7	－6	43

5. 会員状況

a) 会員名簿一覧表　(別表(2))

b) 会員年齢構成　(16年7月1日現在)

40才台　2名
50才台　15名
60才台　16名
70才台　8名
80才台　2名
} 計 43名

最高齢　83才
最年少　44才
平均　61.35才

c）クラブ在籍年数（16年７月１日現在）

１年未満	１名	９年以上	０名	18年以上	０名
１年以上	２名	10年以上	１名	19年以上	２名
２年以上	５名	11年以上	２名	20年以上	０名
３年以上	１名	12年以上	０名	21年以上	３名
４年以上	１名	13年以上	１名	22年以上	２名
５年以上	２名	14年以上	２名	23年以上	２名
６年以上	１名	15年以上	１名	24年以上	１名
７年以上	０名	16年以上	２名	25年以上	７名
８年以上	１名	17年以上	３名	計	43名

d）100%出席会員数（16年７月１日現在）

26年間	１名	松本
23年間	４名	中西、後藤、藤田、高橋（政）
22年間	１名	松崎
21年間	２名	前原、長野
20年間	１名	神作
19年間	１名	古郡
17年間	２名	藤塚、梅田
16年間	３名	高橋（清）、飯田、石田
14年間	２名	石川、椋
13年間	１名	横澤
10年間	１名	山崎
８年間	２名	岸、蒔田
６年間	１名	長谷川
５年間	２名	鈴木（博）、舘盛

6. 役員、理事、委員会構成メンバー（別表(1)）

7. 理事会・例会・委員会

毎月第二例会後に定例理事会を開催する他、必要に応じて随時開催する。
例会は毎週木曜日午後12時30分より開催するが、時により変更する。
定款第５条第１節（C）により年４回例会を取り止める。
尚、国の定めた祝祭日及び正月三ヶ日は休会とする。
各委員会は、活動打ち合わせのため適時委員会を開催する。

8. クラブ協議会（クラブアッセンブリー）

① 新年度　② ガバナー公式訪問２週間前　③ ガバナー公式訪問時
④ 地区大会後　⑤ 12月中　⑥ 年度末

9．ロータリー財団

○ベネファクター

1	芦田敬治君	2	上田利久君	3	郡司　守君	4	長谷川清一君
5	中西　功君	6	後藤定毅君	7	辻　國明君	8	高橋政勝君

○マルチプルポールハリスフェロー

1	②亀谷志郎君	2	③藤田重成君	3	⑩長谷川清一君	4	松本三郎君
5	⑥芦田敬治君	6	②有澤昭二君	7	二見長幸君	8	②古木勝治君
9	③高橋　清君	10	児玉　清君	11	③上田利久君	12	②郡司　守君
13	伊藤英夫君	14	北砂富三君	15	③松本忠明君	16	②松崎正実君
17	②長野俊八君	18	中西　功君	19	鈴木久次郎君	20	高橋政勝君
21	土屋翁三君	22	辻　國明君	23	②寺田五六君	24	富澤重徳君
25	番　桂柳君	26	橋本健彦君	27	石田忠良君	28	②近藤冨士男君
29	長谷川　清君	30	梅田秀雄君	31	②前原一男君	32	②青柳文四郎君
33	後藤定毅君						

○ポールハリスフェロー

1	矢野久元君	2	伊藤正男君	3	布施光雄君	4	細野順造君
5	竹之内弘美君	6	保田　達君	7	石渡みよ子夫人	8	猪熊唯夫君
9	松本千枝夫人	10	佐藤正勝君	11	茅根　勉君	12	清水洋三君
13	木村誠二君	14	加藤眞義君	15	藤塚勝明君	16	古郡　清君
17	神作　彰君	18	本田博司君	19	上村幹雄君	20	石渡英二郎君
21	後藤　歩さん	22	柿本伊佐男君	23	古田土勝美君	24	小林　勇君
25	竹原繁男君	26	山崎賢二君	27	舘盛道明君	28	石川健次君
29	依田儀一君	30	牧野　弘君	31	蒔田誠三郎君	32	目黒雄介君
33	小野孝男君	34	村松令隆君	35	横澤　創君	36	蒲生文衛君
37	飯田豊太君	38	椋　茂廣君	39	佐藤信夫君	40	鈴木博士君

○準フェロー

1	三浦泰之君	2	池田武和君	3	小島健一君	4	前原一男君
5	古川　巖君	6	神作　彰君	7	竹本正俊君	8	千田　徹君
9	原田　穆君	10	古田土勝美君	11	岩田一夫君	12	梅田秀雄君
13	上村幹雄君	14	飯田豊太君	15	椋　茂廣君	16	石川健次君
17	竹原繁男君	18	寺田伍六君	19	横澤　創君	20	有澤昭二君
21	中島繁男君	22	石渡英二郎君	23	星　輝明君	24	藤田重成君
25	北砂富三君	26	依田儀一君	27	岸　幸博君	28	山下精一君
29	長野俊八君	30	山口敏彦君	31	迫田洋一郎君	32	薩田信次郎君
33	中稲隆次君	34	蒲生文衛君	35	中村　彰君	36	佐々木万次郎君
37	石田忠良君	38	加藤眞義君	39	菊地康公君	40	木村誠二君
41	児玉　清君	42	松崎正実君	43	高橋　清君	44	土屋翁三君
45	後藤定毅君	46	橋本健彦君	47	佐藤伴道君	48	村松令隆君
49	阿部豪一君	50	近藤冨士男君	51	藤塚勝明君	52	古郡　清君
53	本田博司君	54	松本忠明君	55	鈴木久次郎君	56	高橋政勝君
57	上田利久君	58	舘盛道明君	59	郡司　守君	60	長谷川　清君
61	伊藤英夫君	62	鈴木博士君	63	山崎賢二君	64	番　桂柳君
65	小倉　弘君	66	橋本日吉君	67	塙　満子君	68	佐藤信夫君
69	高橋　潔君	70	間山進也君	71	水落　悟君	72	小柳智裕君
73	工藤俊治君	74	鈴木洋子君				

10. 米山記念奨学会

○米山功労法人

1	聖和電設㈱ （古田土勝美君）	2	車体工業㈱ （清水洋三君）	3	㈱日本コンピューターユーセイジ （辻　國明君）

○米山功労者　メジャードナー

1	㉗長谷川　清一　君

○米山功労者　マルチプル

1	⑥郡司　守君	2	⑥芦田敬治君	3	④藤田重成君	4	④松崎正実君
5	④長野俊八君	6	④長谷川　清君	7	③有澤昭二君	8	③寺田五六君
9	③布施光男君	10	③橋本健彦君	11	③大高安男君	12	③高橋政勝君
13	③鈴木　久次郎君	14	③冨澤重徳君	15	③石渡　英二郎君	16	③伊藤英夫君
17	③松本忠明君	18	③上村幹雄君	19	③迫田　洋一郎君	20	③土屋翁三君
21	③藤塚勝明君	22	③後藤定毅君	23	③神作　彰君	24	②前原一男君
25	②梅田秀雄君	26	②高橋　清君	27	②中西　功君	28	②近藤　冨士男君

○米山功労者

1	①村松令隆君	2	①上田利久君	3	①古木勝治君	4	①佐藤信夫君
5	①舘盛道明君	6	①松本三郎君	7	①小島健一君	8	①古郡　清君
9	①薩田　信次郎君	10	①石川健次君	11	①本田博司君	12	①加藤真義君
13	①石田忠良君	14	①山崎賢二君				

11. 青少年育成基金　　500,000円（平成15年３月）　故長谷川清一君ご遺族
200,000円（平成15年５月）　藤田重成君
100,000円（平成15年６月）　後藤定毅君
36,000円（平成15年７月）　ゴルフ同好会
100,000円（平成15年10月）　故芦田敬治君ご遺族
16,000円（平成16年６月）　ゴルフ同好会

12. 歴代会務分担表（別表(3)）

13. 大和中ロータリークラブ電話連絡網（別表(5)）

14. 大和中ロータリークラブ運営規定集（定款・細則・内規）（別表(6)）

15. 2004～2005年度地区委員
財団補助金委員会　長野　俊八

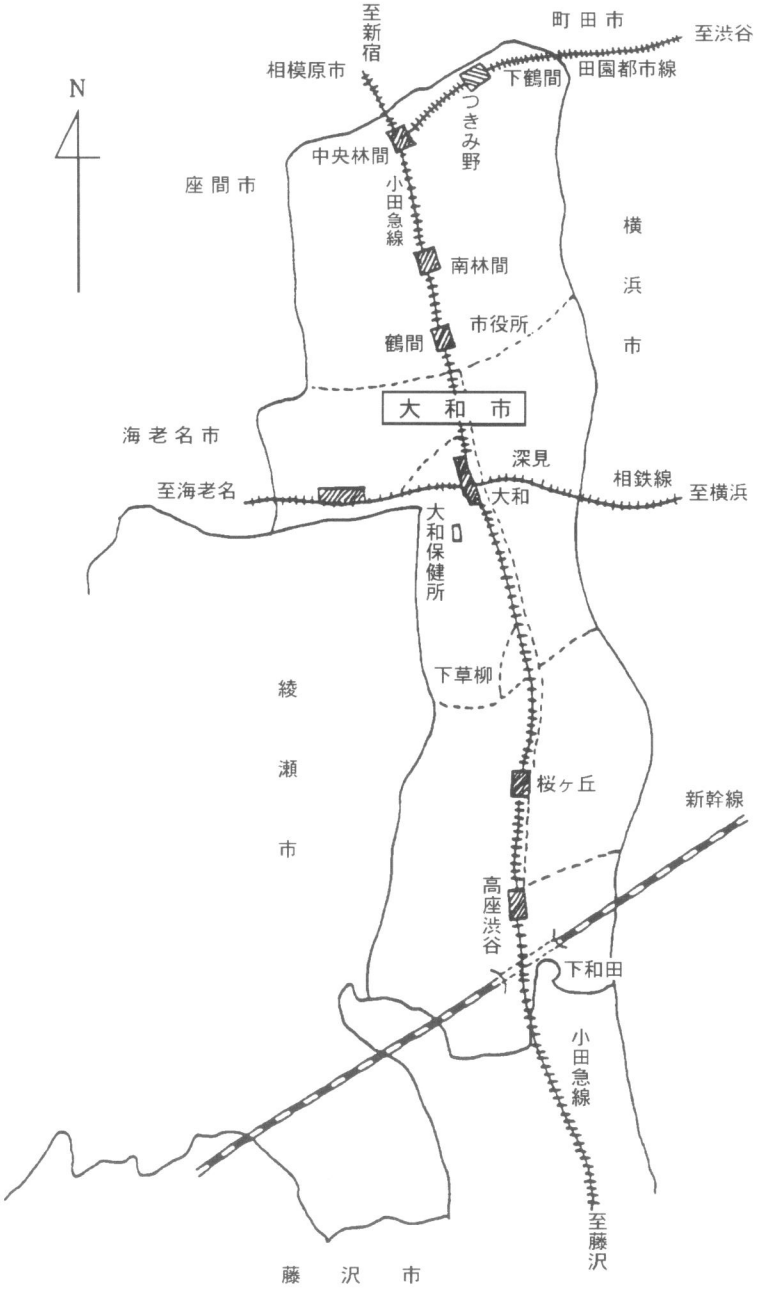
16. 歴代ガバナー・分区代理・会長・幹事名（敬称略）

年度	ガバナー	分区代理	会長	幹事
昭和53年 (1978)	細谷 実 (藤沢北)	第359地区第6分区 松村 松太郎 (座間)	矢野 久元	長谷川 清一
53～54年 (1978～1979)	蔵並 定男 (鎌倉)	第259地区第6分区 富田 清次郎 (相模原南)	矢野 久元 蜂屋 良平	長谷川 清一
54～55年 (1979～1980)	伊藤 茂 (相模原中)	〃 塚本 勉 (大和)	芦田 敬治	北砂 富三
55～56年 (1980～1981)	加藤 進治 (横浜)	〃 斎藤 隆寿 (座間)	亀谷 志郎	富澤 重徳
56～57年 (1981～1982)	渡辺 嘉造伊 (川崎南)	〃 鹿島 直磨 (相模原中)	伊藤 正男	辻 國明
57～58年 (1982～1983)	加藤 宗兵衛 (伊勢原)	〃 小沢 睦 (大和)	寺田 五六	郡司 守 辻 國明
58～59年 (1983～1984)	加島 淳 (横浜磯子)	第259地区第11分区 大岩 真 (厚木)	長谷川 清一	古木 勝治
59～60年 (1984～1985)	津田 進 (川崎北)	〃 亀谷 志郎 (大和中)	猪熊 唯夫	伊藤 英夫
60～61年 (1985～1986)	上野 良一 (横浜中)	〃 真崎 勇 (座間)	上田 利久	近藤 冨士男
61～62年 (1986～1987)	小林 亮 (相模原)	〃 会田 国喜 (厚木中)	藤田 重成	土屋 翁三
62～63年 (1987～1988)	岡崎 全宏 (横浜南)	〃 川島 熊平 (大和)	富澤 重徳	高橋 政勝
63～平成1年 (1988～1989)	谷口 栄 (横浜東)	〃 大貫 嘉一 (厚木)	石渡 英二郎	松本 三郎
平成1年～2年 (1989～1990)	濱田 勝彌 (伊勢原)	第278地区第5分区 土橋 亘 (大和田園)	北砂 富三	後藤 定毅
2～3年 (1990～1991)	古館 誠 (鎌倉大船)	第278地区第6分区 大矢 晴行 (大和)	有澤 昭二	中西 功
3～4年 (1991～1992)	山道 昭彦 (藤沢)	第2780地区第6分区 黄金井 一太 (厚木)	松本 忠明	長野 俊八
4～5年 (1992～1993)	生沼 富治 (小田原北)	〃 手塚 正夫 (座間中央)	辻 國明	前原 一男
5～6年 (1993～1994)	山本 淳正 (逗子)	〃 芦田 敬治 (大和中)	伊藤 英夫	神作 彰
6～7年 (1994～1995)	神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)	〃 世古 晴次 (海老名)	古木 勝治	古田土 勝美
7～8年 (1995～1996)	真崎 勇 (座間)	〃 三河 政夫 (座間中央)	高橋 政勝	上村 幹雄
8～9年 (1996～1997)	河本 親秀 (大磯)	〃 石川 範義 (厚木中)	土屋 翁三	松崎 正実
9～10年 (1997～1998)	小山 計玄 (伊勢原)	〃 山下 恵代 (座間)	後藤 定毅	古郡 清
10～11年 (1998～1999)	後藤 忠雄 (横須賀南)	〃 道岸 唯一 (大和)	橋本 健彦	藤塚 勝明
11～12年 (1999～2000)	中山 達二郎 (綾瀬)	〃 加藤 一郎 (厚木)	中西 功	蒲生 文衛
12～13年 (2000～2001)	小沢 一彦 (横須賀)	〃 笠松 歳雄 (大和田園)	近藤 冨士男	梅田 秀雄
13～14年 (2001～2002)	竹内 万也 (秦野)	〃 辻 国明 (大和中)	鈴木 久次郎	高橋 清

年　　度	ガバナー	ガバナー補佐	会　　長	幹　　事
14 ～ 15 年 (2002～2003)	鹿島直磨 (相模原中)	第2780地区 山本淳一 (厚木)	前原一男	石川健次
15 ～ 16 年 (2003～2004)	中西功 (鎌倉西)	第2780地区第6グループ 奥岨宏一 (大和)	長野俊八	蒔田誠三郎
16 ～ 17 年 (2004～2005)	松宮剛 (茅ヶ崎湘南)	〃 山際正道 (座間中央)	神作彰	舘盛道明

17. 姉妹クラブ　大韓民国東慶州ＲＣ(国際ロータリー第3630地区) 昭和58年5月15日締結

大　和　市　略　図



会　　計

鈴木　久次郎

1．本年度の諸会費の内訳及び納入時期は、下記の通りと致します。

（1）入会金	100,000円	入会時に納入
（2）年会費	250,000円	年2回に分割
（3）周年記念事業積立金	12,000円	年2回に分割
（4）臨時会費		随時

上記のうち（2）.（3）.の納入日は、それぞれ7月1日および1月1日です。

会費等は現金・小切手の持参もしくは銀行振込で納入してください。

2．会費等の振込先は下記の銀行口座とします。

銀行名　八千代銀行 大和支店

口座番号　普通預金　0711972

口座名義　大和中ロータリークラブ　会計　鈴木　久次郎

3．当クラブの2004～2005年度会計予算は、別紙のとおりとします。

4．年に2回（前、後期末）半期毎報告書を作成し、全会員に報告致します。また、月次毎の決算を理事会に提出致します。

2004～2005年度　一般会計予算

（平成16年７月１日～平成17年６月30日）

（単位　円）

科目			予算額	備考
収入の部	前年度繰越金		823,653	
	年会費		11,250,000	前期@125,000×43人　後期@125,000×47人
	入会金		400,000	@100,000×4人
	ビジター会費		230,000	@2,500×２人×46週
	雑収入		100	預金利息等
	合計		12,703,753	
支出の部	クラブ運営費	例会費	4,620,000	例会食事代
		理事会費	50,000	定例理事会賄
		クラブ協議会費	50,000	クラブ協議会補助
		事務局費	1,214,400	(88,200+交通費13,000) ×12ヶ月
		事務所賃借料	982,800	@81,900×12ヶ月
		渉外費	500,000	対外慶弔費、会長幹事会、大和まつり／阿波踊り賛助金
		慶弔費	100,000	クラブ内慶弔費
		贈答費	60,000	記念品、お礼等
		通信費	300,000	電話、FAX、郵便切手、銀行諸費用等
		図書費	200,000	「友」、「ザ・ロータリアン」、全国会員名簿
		印刷費	500,000	クラブ活動計画書、ポケット名簿
		文具費・備品費	400,000	コピーメンテナンス・プリンタリース料、事務用品、文具、消耗品等
		雑費	20,000	
		小計	8,997,200	
	クラブ奉仕	出席委員会	100,000	皆出席記念品
		クラブ会報委員会	700,000	印刷費用等
		親睦活動委員会	400,000	家族会補助等
		記念品	200,000	会員誕生祝等
		プログラム委員会	200,000	ゲストスピーカー謝礼等
		広報委員会	20,000	資料作成費等
		ロータリー情報委員会	20,000	資料作成費等
		他のクラブ奉仕委員会	20,000	
		小計	1,660,000	
	地区費	地区資金	924,500	前期@10,750×48人、後期@10,750×48人
		地区大会分担金	215,000	@5,000×43人
		地区協議会費	180,000	@10,000×18人
		I・M分担金	344,000	@8,000×43人
		米山記念奨学会	129,000	前期@1,500×43人、後期@1,500×43人
		小計	1,792,500	
	RI負担金	人頭分担金	203,000	前期@17.5ＵＳ＄×43人、後期@17.5ＵＳ＄×43人
		小計	203,000	（ドルに変動あり）
	予備費		51,053	
	合計		12,703,753	

2004～2005年度　奉仕会計予算

（平成16年７月１日～平成17年６月30日）

（単位　円）

科目		予算額	備考
収入の部	前年度繰越金	1,959,554	
	スマイル	1,800,000	
	雑収入	100	預金利息等
	合計	3,759,654	
支出の部	職業奉仕	150,000	
	社会奉仕	150,000	
	国際奉仕	400,000	財団、米山含む
	新世代奉仕	800,000	
	予備費	2,259,654	
	合計	3,759,654	

周年記念事業積立金会計予算

（平成16年７月１日～平成17年６月30日）

（単位　円）

科目		予算額	備考
収入の部	前年度繰越金	2,532,083	
	会員積立金	540,000	前期@6,000×43人 後期@6,000×47人
	雑収入	100	預金利息等
	合計	3,072,183	
支出の部	次年度へ繰越	3,072,183	
	合計	3,072,183	

クラブ奉仕委員会

委員長　飯田豊太
副委員長　依田儀一
委　員　各小委員会委員長

○活動方針

クラブ奉仕は、会員がロータリーライフを楽しみ、クラブから提供される、様々な、プログラムを享受できるように、具体的に展開していく委員会です。

他の委員会活動の潤滑油的な役割を持っております。その意味でクラブ全委員会と連携を密にして、奉仕活動が円滑にそして効果的に進められるようサポートいたします。

○実施計画

⑴奉仕活動は出席を基本とし、会員相互の親睦や意思の疎通を図る。

⑵クラブ奉仕関連の諸委員会の活動をサポートし、効率よい活動が出来るよう支援をする。

⑶クラブ内の会合はもとより、グループや地区での諸行事、プログラムに積極的に参加するよう要請、推進する。

(イ)出席委員会

委員長　青柳文四郎
副委員長　横澤創
委　員　椋茂廣

○活動方針

出席の意義と規定を周知徹底し、出席は義務ではなく権利である事を自覚させ、会員相互の親睦をはかり、友情を深め、明るく楽しい例会が出来るように、努力いたします。

○実施計画

⑴例会は勿論あらゆるロータリーの行事・会合への出席を奨励する。

⑵クラブ表彰規定により心をこめて皆出席のお祝いする。

(ロ)クラブ会報委員会

委員長　山崎賢二
副委員長　中西　功
委　員　古郡　清

○活動方針

クラブ会報は、伝統ある我がクラブの活動の歴史そのものであります。従って、正確に記録し、それを保存することは勿論、楽しく読みやすい紙面作りを心掛けます。

○実施計画

⑴正確を期するため、各報告事項・卓話等はできるだけ原稿の提出をお願いします。
⑵楽しい紙面作りのための投稿を歓迎します。
⑶経費節約のため、できることがあれば実践します。

(ハ)親睦活動委員会

委員長　小柳智裕
副委員長　前原一男
委　員　疋田哲夫
　　水落　悟
　　鈴木洋子

○活動方針

親睦活動委員会は、会長ターゲット『あなたが主役・親睦と奉仕』のもと当クラブを更に明るく、楽しくするために親睦活動を致します。そのためにも多くの会員に行事への参加とご協力をお願いしたいと思います。

親睦は、ロータリーの原動力でありエンジンの役割を担っており、親睦委員一同が、会員相互間の潤滑油となり、心と心が通い合うような企画を立て実行してまいります。又、各委員会との連携のなか、円滑な運営に寄与したいと思います。

○実施計画

⑴年３回の家族例会および夜間例会を開催します。
　家族会および移動例会の実施日時
　　11月４日㈭　夜間移動例会　『心静かに坐禅会』坐禅と懇親会
　　12月16日㈭　クリスマス家族会
　　４月10日㈰　日帰り家族例会　都内観光とイベントと会食
⑵会員のお祝いは、「本人誕生日」「ご夫人誕生日」「結婚記念日」「創業記念日」「入会記念日」の５つとし記念品を贈ります。
⑶新会員歓迎会を随時行います。
⑷ゲスト･ビジターに、気を配り快くお迎えするように致します。

(ニ)雑 誌 委 員 会

委員長　古　木　勝　治
副委員長　高　橋　政　勝
委　　員　番　　桂　柳

○活動方針

ロータリーを理解し、国際的視野を広め、重要なロータリーの役割を果すために、ロータリーの友を愛読するよう勧めます。

○実施計画

ロータリーの友や、その他ロータリアン誌に重要で、かつ有益な記事があった場合は、例会で会員の皆様に紹介し周知いたします。

(ホ)プログラム委員会

委員長　上　田　利　久
副委員長　中　西　　功
委　　員　岸　　幸　博

○活動方針

週一回の集り　厳粛の中にも楽しくそして一寸酒脱なものであって欲しい。

地球的な人口爆発、温暖化、砂漠化そしていずれ示されるであろう ポリオの次のＲＩからのターゲット「水」についても予め眺めておきたい…それらも含め　クラブフォーラムでの討論を重ね実り多いものにして頂きたい（時間延長45分まで可）。

外からのそよ風　幾つかの文化的香りのする卓話も挿入しておいた…ご家族の方々をお誘い合わせの上聴講して頂けるならば幸せである。（１週間前までに氏名、人数を幹事までFAX）

○実施計画

あなたが主役と言うクラブ会長の呼び掛け。一人ひとりの知恵と思いを集約することこれ正にＩServe…それぞれの委員会においてグローバルな そして地域に密着したテーマについても討議を重ねて頂きたい。

MEMO

年間プログラム予定表

月	日	曜日	時間	事　　項	内　　容	担　当
7月	1	木	12:30 13:40	例会（1269回） 挨　　拶 第１回クラブ協議会	「就任にあたり」 神作彰会長　舘盛道明幹事 「年度のはじめにあたり」	会　長 幹　事
	8	木	12:30	例会（1270回） クラブフォーラム(45分)	「クラブ奉仕について」	クラブ奉仕
	15	木	取止め例会（クラブ定款第５条第１節（C）により）			
	22	木	12:30	例会（1271回） ゲストスピーカー	大和西高校　浜田泰臣氏 「人口問題」	プログラム
	29	木	12:30	例会（1272回） クラブフォーラム(45分)	「少子高齢化を迎えて」	社会奉仕
8月	5	木	12:30	例会（1273回） クラブフォーラム(45分)	「皆で増やそう良い友を」	会員増強
	12	木	取止め例会（クラブ定款第５条第１節（C）により）			
	19	木	12:30	例会（1274回） ゲストスピーカー	第28回実行委員長　滝沢康次郎氏 「阿波踊りとサンバ」	プログラム
	26	木	12:30	例会（1275回） ゲストスピーカー	ジャズ評論家　大西正則氏 「サッチモのこの素晴らしき世界」	プログラム
9月	2	木	12:30	例会（1276回） クラブフォーラム(45分)	「フレンドリーな新世代交流」	新世代
	9	木	12:30	例会（1277回） ゲストスピーカー	京セラ　　林　正和氏 「太陽光発電」	プログラム
	16	木	12:30	例会（1278回） 第２回クラブ協議会	「ガバナー公式訪問に備えて」 山際正道ガバナー補佐を囲んで	会　長 幹　事
	18 19	土 日	第2780地区大会　　大磯プリンスホテル			
	23	木	休日につき休会とする			
	30	木	12:30	例会（1279回） 第３回　クラブ協議会	「ガバナー公式訪問」 松宮剛ガバナーを迎えて	会　長 幹　事

特別事項	誕生日		結婚記念日	創業記念日	入会記念日
	会員	夫人			
識字率向上月間 7／8(木) 定例理事会 7／10(木) 拡大・増強セミナー	1 水落 2 飯田 20 北砂 24 郡司 28 松本	30 北砂		1 長谷川 1 小柳 17 高橋(清)	10 後藤 13 椋 16 橋本(健) 23 高橋(清)
会員増強および拡大月間 8/19(木) 定例理事会	4 高橋(政) 8 橋本(健) 12 古木 23 蒔田 30 舘盛	9 山崎 21 水落	22 小柳	13 前原	3 石川 17 中西 28 長谷川
新世代のための月間 9／9(木) 定例理事会 9／18(土)～19日(日) 地区大会	9 疋田 18 長谷川 28 前原	2 藤塚 26 郡司 28 古郡	3 松本 10 芦田 15 松崎 23 北砂	1 後藤 20 寺田 29 依田	7 蒔田 9 長野 13 寺田 27 塙

月	日	曜日	時間	事　　項	内　　容	担　当
10月	7	木	12:30	例会（1280回） 第4回　クラブ協議会	「地区大会を終えて」	会　長 幹　事
	14	木	12:30	例会（1281回） 資料提供　荏原製作所	太陽光発電による海水淡水化装置	プログラム
	21	木	12:30	例会（1282回） クラブフォーラム形式(45分)	「米山奨学について」	米山奨学
	28	木	12:30	例会（1283回） クラブフォーラム(45分)	「職業宣言（1989年） そして現代人の職業意識」	職業奉仕
11月	4	木	18:30	例会（1284回） 夜間移動例会「心静かに坐禅会」	舘盛道明　会員 定方寺にて坐禅と懇親会	親睦活動
	11	木	12:30	例会（1285回） ゲストスピーカー	パリオートクチュール　辰沢洋子氏 「今時の礼装」	プログラム
	18	木	12:30	例会（1286回） クラブフォーラム形式(45分)	「ロータリー財団月間によせて」	R 財 団
	25	木	12:30	例会（1287回） 卓話	長谷川　清　会員 「第九の話」	プログラム
12月	2	木	12:30	例会（1288回） 年次総会 イニシエーションスピーチ		プログラム
	9	木	12:30	例会（1289回） ゲストスピーカー	元外交官夫人　八太利津子氏 「私のラテンアメリカ紀行」	プログラム
	16	木	18:30	例会（1290回） 半期報告 クリスマス家族会	舘盛道明　幹事 「メリークリスマス」	親睦活動
	23	木	休日につき休会			
	30	木	取止め例会（クラブ定款第5条第1節（C）により）			

特別事項	誕生日		結婚記念日	創業記念日	入会記念日
	会員	夫人			
米山月間・職業奉仕月間	4 小栁	24 梅田	7 岸	1 石田	3 水落
10/ 2(土) 財団セミナー	16 工藤	27 神作	7 疋田	18 石川	16 藤塚
10/14(木) 定例理事会	21 佐藤		8 鈴木(博)		18 古木
			10 寺田		30 高橋(政)
			10 蒔田		
			13 前原		
			20 郡司		
			24 梅田		
ロータリー財団月間	18 塙	6 番	3 後藤	6 北砂	5 飯田
11/11(木) 定例理事会		23 石田	3 鈴木(久)	11 鈴木(洋)	12 依田
		29 高橋(政)	10 水落	13 橋本(日)	
			18 山崎	20 工藤	
			21 橋本(日)	27 郡司	
			23 椋		
12/ 9(木) 定例理事会	5 岸	3 岸	14 長野	6 佐藤	3 松崎
	18 山崎	4 舘盛		6 疋田	7 鈴木(久)
		16 橋本(健)		10 松崎	8 郡司
		17 松本		15 松本	10 舘盛
		18 前原		25 鈴木(久)	
		24 中西			

月	日	曜日	時間	事　　項	内　　容	担　当
1月	6	木	12:30	例会（1291回） 挨拶	神作　彰　会長 「年頭にあたり」	会　長
	13	木	12:30	例会（1292回） 第５回クラブ協議会	「半期を終えて」	会　長 幹　事
	20	木	12:30	例会（1293回） クラブフォーラム(45分)	「企業に活力を引き出す雇用創出」	職業奉仕
	27	木	12:30	例会（1294回） ゲストスピーカー	玉川大学文学部教授　五味田幸夫氏 「シェイクスピア作品の魅力」	プログラム
2月	3	木	12:30	例会（1295回） クラブフォーラム(45分)	「みんな気軽に国際奉仕」	国際奉仕
	10	木	12:30	例会（1296回） 卓話	工藤俊治　会員 「まか不思議　砂漠」	プログラム
	17	木	12:30	例会（1297回） ゲストスピーカー	「オイルダラーの行方」	プログラム
	24		12:30	例会（1298回） ゲストスピーカー	「ディーゼルエンジン」	プログラム
	27	日	第６グループＩ・Ｍ			
3月	3	木	振替休会（２月27日Ｉ・Ｍ参加）			
	10	木	12:30	例会（1299回） 第6回クラブ協議会	「Ｉ・Ｍを終えて」	会　長 幹　事
	17	木	12:30	例会（1300回） イニシエーションスピーチ		プログラム
	24	木	12:30	例会（1301回） 卓話	橋本健彦　会員 「スエーデン人の気質」	プログラム
	31	木	12:30	例会（1302回） 卓話	石川健次　会員 「中国　宮廷料理について」	プログラム

特別事項	誕生日		結婚記念日	創業記念日	入会記念日
	会員	夫人			
ロータリー理解推進月間	4 松崎	1 石川	15 橋本(健)	1 中西	6 山崎
1/12(木) 定例理事会	18 鈴木(博)	12 小柳	17 伊藤	1 塙	8 鈴木(洋)
1/22(土)～23(日)	19 梅田	20 長谷川	21 藤田	7 水落	
地区指導者育成セミナー	21 鈴木(久)	23 上田	26 古木	13 橋本(健)	
	21 長野	23 伊藤		16 古木	
	23 上田	24 橋本(日)		17 伊藤	
		29 松崎			
世界理解月間	2 石川	10 鈴木(久)	20 石川	25 上田	28 古郡
2/10(木) 定例理事会	7 中西	17 古木			
2/23(水) ＲＩ創立記念日	12 高橋(清)	20 佐藤			
2/27(日) 第6グループＩ・Ｍ	15 青柳				
	25 椋				
3/10(木) 定例理事会	5 横澤	7 工藤	19 中西	1 古郡	3 神作
3/18(金) PETS	6 神作	10 鈴木(博)	21 青柳	4 飯田	4 岸
	15 依田	15 椋	23 佐藤	8 横澤	15 橋本(日)
	18 伊藤	18 疋田	25 工藤		28 小柳
	19 古郡	21 高橋(清)	26 飯田		28 工藤
	31 番	22 青柳	31 神作		

月	日	曜日	時間	事　　項	内　　容	担　当
4月	7	木	振替休会（4月10日家族会）			
	10	木		例会（1303回） 家族会	都内観光と食事会	親睦活動
	14	木	12:30	例会（1304回） ゲストスピーカー	稲葉　充氏 「ナショナルトラスト運動」	プログラム
	21	木	12:30	例会（1305回） 卓話	「雑誌月間によせて」	雑　誌
	28	木	12:30	例会（1306回） ゲストスピーカー	「液晶TV拡散板の仕組み」	プログラム
5月	5	木	休日につき休会			
	12	木	12:30	例会（1307回） ＩＢＭ大和研究所見学例会	「企業の社会的責任としての思い」	職業奉仕
	19	木	12:30	例会（1308回） クラブ創立記念日	後藤定毅　会員 「ロータリーの魅力」	プログラム
	26	木	12:30	例会（1309回） 卓話	松崎　正実　会長エレクト 「次年度に向けて」	エレクト
6月	2	木	12:30	例会（1310回） 卓話	舘盛道明　会員 「まじめな法話」	プログラム
	9	木	12:30	例会（1311回） 卓話	椋　茂廣　会員 「超高層ビルの不安」	プログラム
	16	木	12:30	例会（1312回） 第７回クラブ協議会	「年度終了にあたり」	会　長 幹　事
	23	木	12:30	例会（1313回） 挨拶	「一年を顧みて」	会　長 幹　事
	30	木	取止め例会（クラブ定款第５条第１節（Ｃ）により）			

特別事項	誕生日		結婚記念日	創業記念日	入会記念日
	会員	夫人			
ロータリー雑誌月間 4/14(木) 定例理事会	11 藤塚 20 鈴木(洋)	10 横澤 11 後藤 17 寺田 30 藤田 30 蒔田	2 藤塚 3 上田 10 高橋(政) 18 古郡 29 長谷川 29 横澤	1 番 1 藤田 1 梅田 1 蒔田 1 岸 1 山崎 1 高橋(政) 1 青柳 8 舘盛 21 鈴木(博)	9 梅田 18 番 23 石田
5/12(木) 定例理事会	15 藤田 15 橋本(日)		7 石田 18 舘盛 21 番 27 高橋(清)	1 椋 17 藤塚	6 鈴木(博) 12 前原 23 疋田 25 佐藤
趣味職業別親睦活動月間 6/10(木) 定例理事会	3 石田 11 後藤 14 寺田	8 飯田 9 長野		10 神作 21 長野	13 横澤 21 青柳 23 伊藤 23 上田 23 北砂 23 藤田 23 松本

(ヘ)広 報 委 員 会

委員長　工藤俊治
副委員長　佐藤信夫
委　員　水落　悟

○活動方針

ロータリー100年の歴史をふまえロータリークラブの活動の広報を積極的に行いロータリークラブへの理解増進に寄与していきたい。

○実施計画

地方紙・ミニコミ紙・市の広報等とコミュニケーションをとり情報を提供し広くロータリーへの理解を求めるとともに広報を通して各委員会活動の支援を行う。

(ト)スマイルボックス委員会

委員長　伊藤英夫
副委員長　後藤定毅
委　員　蒔田誠三郎

○活動方針

スマイルボックス委員会は、会員の皆様が幸せと喜びに満ちた日々の生活の中から、言葉で、態度で表しきれない、発表の場と考えます。

その資金は、地域の奉仕の大きな力となり又その集め方は皆様の自発的な心の基にあります。皆様のご支援をいただく訳ではございますが、日々すべての会員皆様のご多幸を心からお祈りいたし、ご協力の程お願い致します。

○実施計画

自発的に奉仕活動に使われる財源確保につとめ、又例会場の雰囲気作りの一助となりますように努めて参ります。

組織部門

松　崎　正　実

○活動方針

会員選考、会員増強、職業分類、ロータリー情報の４委員会の活動方針を支持し、各委員会との連携を密にし、クラブの発展に寄与していくよう努力いたします。

会員増強がなされない限り、他の３委員会の活動の場がありませんので、全会員のご協力をお願いいたします。

(イ)会員選考委員会

委員長　岸　　幸　博
副委員長　北　砂　富　三
委　　員　藤　田　重　成

○活動方針

組織を発展と活性化させるためには、新しい活力が必要です。推薦された候補者について、ロータリー活動に理解ある人を選考の基準として行きたいと思います。

○選考方針

⑴地域における信頼性のある人
⑵職業上の信頼のある人
⑶奉仕活動に理解のある人
⑷出席の義務を果せる人

(ロ)会員増強委員会

委員長　藤塚勝明
副委員長　松本忠明
委　員　工藤俊治

○活動方針

原因がどうあれこの数年間会員数の減少が続いております。世界的に見ても既存クラブでは推定10%の会員を失っているそうです。減少傾向から脱却し会員の増強を計ることがクラブの活力にもつながるとの考えを基本方針とし会員増強に取り組みたいと思います。

○実施計画

⑴担当委員会として常に意識して全会員を対象に会員候補者を推薦するよう奨励する。
⑵元会員に接触し再入会のメリットを伝えて見たい。
⑶退会防止には過去の事例を調べ今後に生かせるような話し合いの機会を持ちたい。

(ハ)職業分類委員会

委員長　①石川健次
副委員長　②高橋清
委　員　③蒔田誠三郎

○活動方針

8月31日までに地域社会の種々の事業及び専門職種を調査し、我がクラブがバランスの取れた会員組織になるように、組織部門の各委員会と連携を取り、充填及び未充填の職業分類表を作成します。

○実施計画

理事会より、新会員候補者の推薦用紙が当委員会に提出された場合、その候補者の職業分類を検討し、その候補者の適切な職業分類の候補を理事会に報告いたします。また、あらゆる職業分類の問題について理事会と協議します。

職業分類一覧表

（平成16年７月１日）

職業分類	会員名	事業所名
外科医	番桂柳	大和中央外科
内科医		
小児科医	上田利久	ウエダ小児科
産婦人科医		
眼科医		
歯科医		
獣医	松崎正実	つきみ野松崎動物病院
普通銀行	疋田哲夫	(株)八千代銀行大和支店
郵便事業		
農園	高橋政勝	(有)高橋
損害保険	北砂富三	(株)オーシャニック
生命保険	小柳智裕	(有)ＦＰブレイン
弁護士		
司法書士		
社会保険労務士		
税理士		
経営コンサルタント		
工業薬品販売		
紳士服販売	前原一男	(有)アローテーラー
寝具販売		
履物販売		
家具販売		
家庭用電気器具販売		
書籍販売		
新聞販売		
茶販売	梅田秀雄	(株)渡辺園
酒類販売	鈴木久次郎	(有)鈴久
洋菓子製造販売	松本忠明	(有)チロル

職業分類	会員名	事業所名
コンビニエンスストアー		
スーパーマーケット	伊藤英夫	(有)イトウ
中華料理	石川健次	(株)北京飯店
日本料理	工藤俊治	旬庵
ホテル業		
クリーニング業		
観光事業	鈴木博士	バリュートラベルサービス
自転車販売	長野俊八	サイクルセンターナガノ
自動車販売		
自動車整備		
ガソリンスタンド		
プロパンガス販売		
印刷業	蒔田誠三郎	(有)アドタック
機械部品製造	後藤定毅	フジ工業(株)
設備機械輸出		
電子部品製造	橋本健彦	東京テック(株)
ソフト開発販売		
宗教	舘盛道明	定方寺
画家		
農業	古木勝治	古木農園
幼稚園		
学習塾		
運送業	古郡清	(有)緑運輸
物流代行業	神作彰	石井運輸(株)
不動産管理	山崎賢二	(有)山崎事務所
不動産取引	飯田豊太	(有)大和地所
貸ビル業	長谷川清	(有)長谷川商事
貸倉庫	高橋清	(有)文が岡商事
〃	郡司守	(株)グンジ
インテリアコーディネーター		
建築設計	椋茂廣	(有)椋一級建築士事務所
鉄骨建築	藤田重成	(有)藤田工務店
土木業	寺田五六	(株)寺田土木

職業分類	会員名	事業所名
木造建築	藤塚勝明	(有)藤塚工務店
住宅建築	塙満子	カムホーム(株)
総合建設業	横澤創	ニッケン建設(株)
住宅設備	岸幸博	岸木工(有)
建具製造販売		
冷暖房空調設備		
ガス機器エンジニア	石田忠良	(有)イシダ熱器
水道工事		
電気工事		
建築材料販売	中西功	(有)中西商店
通信ケーブル工業		
内装材料販売	青柳文四郎	(株)和光堂
生コンクリート製造	依田儀一	(株)依田儀一商店
通信設計		
プラスチック加工業	佐藤信夫	(株)アペックスポリマー
ダンボール製造		
ネットワーク機器販売	橋本日吉	(株)東邦通信システムズ
制御機器設計・製作	水落悟	大和理研(株)
弁理士		
洋楽器販売	鈴木洋子	(株) スズキピアノ商会

充填職業　42
未充填職業　38

(ニ)ロータリー情報委員会

委員長　前原一男
副委員長　長野俊八
委　員　神作　彰

○活動方針

今年度ロータリーは100周年を迎えます。100年もの永い間職業倫理を重んずる実業人、専門職業人達が奉仕の理想、奉仕の哲学を探求し続けた結果が今日120万人もの会員数を擁する団体に成長を続けたのでしょう。

我々は、次の世紀の会員達へ更に成長したロータリーを準備する責務を感じなければなりません。

○活動計画

⑴情報集会をできるだけ多く開催する。
⑵他の委員会と連携し、情報提供の機会を広げる。
⑶例会においても積極的に情報を提供する。

会場監督(ＳＡＡ)

委員長　高橋　清
副委員長　松本忠明
委　員　鈴木博士

○活動方針

会長ターゲット「あなたが主役･親睦と奉仕」これこそ、まさにロータリーの原点であります。

例会をなごやかに、楽しく、明るく、親しみやすく、秩序を守り、ゲスト･ビジターそして会員が相互関係を密にして会場監督としての重責を全うして参ります。

○活動計画

⑴ゲスト・ビジターの来訪者に対して当クラブの例会にきてよかったと思える印象づくりに専念して参ります。
⑵卓話者に耳を傾け真剣に話しを聞いて頂くよう工夫して参ります。
⑶パスト会長にお願いをし「四つのテスト」を唱和し奉仕の心を養って参ります。
⑷会員同士の親睦と友愛が一層深まるよう２ヶ月に一度の席替えを行って参ります。
⑸食事内容の検討を試みたい。カレーの日等単品にする。

職業奉仕委員会

委員長　橋本日吉
副委員長　石田忠良
委　員　鈴木久次郎

○活動方針

私達の営む企業経営は顧客…地域や企業で働く人々…特に社員の為に存在する。

昨今、経営者は次の２つの経営責任が特に問われているのではないだろうか。

１つ目は企業の社会的責任の遂行であります。２つ目は働く全ての人々の人間的成長であります。1989年規定審議会での職業宣言の中から３つを選びロータリアンとして応えることができるよう学び合い、実践の機会を創るものとする。

①職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において最高度の倫理基準を推進すべく、全力を尽くせ。（職業宣言３）

②雇主、従業員同僚、顧客、公衆、その他の事業又は専門職上関係を持つ全ての人々に対しひとしく公正なるべし。（職業宣言４）

③自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き他人からの格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。（職業宣言６）

○実施計画

⑴ロータリー会員企業や地域社会で活躍している模範企業の企業訪問や実践報告等を通しての多様化する企業の社会的責任の研究。

⑵昨今の新規学卒者の低迷、高水準の失業率、早期離職者の増加（７・５・３現象）等に対する『中小企業、自営業で働く事の役割、価値意義』の啓蒙と『就業体験研修…出会いの場』で若年者の就職促進を行ないロータリー会員として職業上の手腕を発揮して社会の問題やニーズに役立てる。

社会奉仕委員会

委員長　横澤　創
副委員長　橋本健彦
委　員　上田利久
　　長谷川　清

○活動方針

地域社会に根ざした奉仕活動の推進

○実施計画

⑴少子高令化社会を迎える　21世紀の奉仕活動のニーズをさぐる

⑵環境保全委員会とタイアップしながら企業活動における環境えの取組みの理解を深める

(イ)環境保全委員会

委員長　長谷川　清
副委員長　伊藤英夫
委　員　橋本健彦

○活動方針

①環境問題は、その多くが先進国から発生した社会問題です。他国に責任転嫁することは許されません。

②環境問題は、我々の世代で発生した社会問題です。次の世代に先送りすることは許されません。

よって、我々には環境問題について議論し理解を深める義務があります。

○実施計画

(1)メンバーは、各企業において環境管理手法を確立しましょう。

(2)メンバーは、国際ロータリー細則第2条第4節をよく理解し実践しましょう。

国際奉仕委員会

委員長　梅田秀雄
副委員長　藤塚勝明
委　員　高橋政勝
佐藤信夫
古郡清

○活動方針

民族、言語、宗教、国家間の違いを越えて民間レベルの交流と親交を深め、地球上すべての人々が幸せになることを願って次のような計画を立てました。

○実施計画

(1)姉妹クラブである韓国東慶ロータリークラブとの友好関係を深め国際親善に努める。

(2)他国で不幸にしておきた災害の援助には速やかに協力する。

(3)関係2委員会との連携を密にする。

(イ)ロータリー財団委員会

委員長　佐藤信夫
副委員長　後藤定毅
委　員　寺田五六

○活動方針

最も奉仕するものは最もむくわれる。まさにロータリアンとしての使命の最終目的は、奉仕の精神を実践することだと思います。

ロータリーがかかげる奉仕の理想を実現する為には会員の善意と献身的な努力で財団に資金提供することが必要不可欠であり、国際規模での人道的文化交流活動を円滑に行なうと言うロータリー財団の使命を理解して頂き次の様な計画を立案しました。

○実施計画

⑴財団目標の人頭×180ドルの達成

⑵各種別に協力者をお願いする。

ポールハリスフェロー、マルチプルフェロー、ベネファクター、大口寄付

⑶財団月間には関係者を招き財団の使命、目的等、会員に理解を求める。

(ロ)米山奨学委員会

委員長　古郡清
副委員長　郡司守
委　員　石田忠良

○活動方針

米山奨学事業は発足時の困窮した留学生の活動支援から現在は社会参加と社会貢献の意識を育て、将来世界平和の創造と継持に貢献する優秀な留学生を支援育成する制度に変わろうとしている。その現状を理解していただいて、会員が新米山功労者やマルチプル功労者となっていただくことを目標にします。

○実施計画

⑴米山奨学寄附金目標額の達成

⑵2006年度に米山奨学事業を見直す作業が始まっているので、会員の意見をまとめて地区米山奨学委員会に提出する。

新世代奉仕委員会

委員長　塙　　満子
副委員長　石川　健次
委　　員　疋田　哲夫

○活動方針

高齢化と少子化、国際化も急速に進んでいる最近の日本では、考え方、言葉、マナーなどにおいても世界に通用する人間の育成が大変重要と考えます。

感性がまだ柔らかい子供の時代から「違う考え方、違う習慣」を理解し立派な国際人になる環境の提供をして行きたい。

○実施計画

前年度まで当クラブが過去２回その実績を高く評価された事業、大和西高等学校と韓国金泉女子高等学校とのバドミントン部活交流の支援活動の締めくくりとして、今年７月22日～29日に大和西高等学校で行われるバドミントン交流のバックアップをする。

（注）今回の主催は大和西高等学校であり、当クラブは支援できる予算を明示してその予算内での協賛に近い支援活動とする。

大和市にある米軍厚木基地内にあるシャーリーランハム小学校と大和市内の小学校との交流を定期的に行うことで、子供たち同士がお互いを理解し友人になれるような授業、スポーツ、イベントなどの場の設定。

MEMO

（別表 (1)）

2004～2005年度　役員・理事・委員会一覧表

役　員

会長	神作　彰
会長エレクト（組織部門担当）	松崎　正実
副会長（クラブ奉仕担当）	飯田　豊太
幹事	舘盛　道明
会計	鈴木　久次郎
会場監督（SAA）	高橋　清

理　事

橋本　日吉	（職業奉仕担当）
横澤　創	（社会奉仕担当）
梅田　秀雄	（国際奉仕担当）
塙　満子	（新世代奉仕担当）
鈴木　博士	（副幹事）

＊会計監査　北砂　富三　　郡司　守

委員会名	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕	飯田　豊太	依田　儀一	青柳文四郎・山崎　賢二 小柳　智裕・古木　勝治 上田　利久・工藤　俊治 伊藤　英夫
出席	○青柳文四郎	横澤　創	椋　茂廣
クラブ会報	山崎　賢二	○中西　功	古郡　清
親睦活動	○小柳　智裕	前原　一男	水落　悟　疋田　哲夫 鈴木　洋子
雑誌	古木　勝治	○高橋　政勝	番　桂柳
プログラム	上田　利久	○中西　功	岸　幸博
広報	○工藤　俊治	佐藤　信夫	水落　悟
スマイルボックス	○伊藤　英夫	後藤　定毅	蒔田誠三郎
組織部門	松崎　正実		
会員選考	岸　幸博	○北砂　富三	藤田　重成
会員増強	○藤塚　勝明	松本　忠明	工藤　俊治
職業分類	○①石川　健次	②高橋　清	③蒔田誠三郎
ロータリー情報	○①前原　一男	②長野　俊八	③神作　彰
会場監督（SAA）	○高橋　清	松本　忠明	鈴木　博士
職業奉仕	○橋本　日吉	石田　忠良	鈴木久次郎
社会奉仕	○横澤　創	橋本　健彦	上田　利久　長谷川　清
環境保全	長谷川　清	伊藤　英夫	橋本　健彦
国際奉仕	梅田　秀雄	藤塚　勝明	高橋　政勝　佐藤　信夫 古郡　清
ロータリー財団	佐藤　信夫	後藤　定毅	○寺田　五六
米山奨学	○古郡　清	郡司　守	石田　忠良
新世代奉仕	○塙　満子	石川　健次	疋田　哲夫

ＩＴ担当　石川　健次　　ソングリーダー　鈴木　洋子　　長野　俊八

会　員　名　簿（アルファベット順）

（別表　(2)）

分類	番号	（フリガナ） 氏　　名	職業分類		事業所名　　役職名	TEL
			生年月日	年令	郵便番号　事業所所在地	FAX
			入会年月日	年数	郵便番号　自宅住所	TEL
A	1	アオヤギ　ブンシロウ 青　柳　文四郎	内装材料販売		㈱和光堂　　取締役	275-0101
			昭 3.2.15	76	242-0006　大和市南林間1-15-11	Ⓕ 275-2592
			平 15.6.19	1	242-0013　大和市深見台4-6-11	263-2227
B	2	バン　　ケイリュウ 番　　桂　柳	外科医		大和中央外科　　院長	261-7380
			昭 6.3.31	73	242-0021　大和市中央5-2-7	Ⓕ 261-8977
			昭 60.4.18	19	242-0021　大和市中央5-2-7	261-6509
F	3	フジタ　シゲナリ 藤　田　重　成	鉄骨建築		㈲藤田工務店　　取締役	274-3931
			大 10.5.15	83	242-0006　大和市南林間1-5-15	Ⓕ 275-5294
			昭 53.6.23	26	242-0006　大和市南林間1-5-15	274-3931
	4	フジツカ　カツアキ 藤　塚　勝　明	木造建築		㈲藤塚工務店　　代表取締役	263-7323
			昭 19.4.11	60	242-0017　大和市大和東1-9-20	Ⓕ 264-6943
			昭 61.10.16	17	242-0017　大和市大和東1-9-20	261-1740
	5	フルゴオリ　　キヨシ 古　郡　　清	運送業		㈲緑運輸　　代表取締役	261-5580
			昭 18.3.19	61	242-0021　大和市中央7-16-15	Ⓕ 261-4572
			昭 60.2.28	19	242-0017　大和市大和東1-10-15	261-0327
	6	フルキ　カツハル 古　木　勝　治	農業		古木農園　　代表	276-0801
			昭 11.8.12	67	242-0002　大和市つきみ野3-3-13	Ⓕ 276-0288
			昭 54.10.18	24	242-0002　大和市つきみ野3-3-11	274-7632
G	7	ゴトウ　サダキ 後　藤　定　毅	機械部品製造		フジ工業㈱　　代表取締役	251-6100
			昭 18.6.11	61	228-0004　座間市東原2-16-26	Ⓕ 229-3659
			昭 55.7.10	23	243-0023　厚木市戸田1086	228-7795
	8	グンジ　　マモル 郡　司　　守	貸倉庫		㈱グンジ　　代表取締役	261-7337
			昭 8.7.24	70	242-0012　大和市深見東1-4-31	Ⓕ 045-753-0750
			再昭63.12.8	15	235-0021　横浜市磯子区岡村1-19-30	045-753-0750
H	9	ハセガワ　　キヨシ 長谷川　　清	貸ビル業		㈲長谷川商事　　代表取締役	0465-47-3615
			昭 29.9.18	49	250-0011　小田原市栄町1-1-35	Ⓕ 0465-49-0326
			平 9.8.28	6	256-0812　小田原市国府津3-2-26	0465-47-3615
	10	ハシモト　タケヒコ 橋　本　健　彦	電子部品製造		東京テック㈱　　代表取締役	0467-77-0882
			昭 12.8.8	66	252-1112　綾瀬市上土棚7-2-2-104	Ⓕ 0467-77-0806
			昭 56.7.16	22	241-0801　横浜市旭区若葉台2-18-1204	045-922-3099
	11	ハシモト　ヒヨシ 橋　本　日　吉	ネットワーク機器販売		㈱東邦通信システムズ　　代表取締役	276-5828
			昭 25.5.15	54	242-0007　大和市中央林間1-10-7	Ⓕ 276-5964
			平 13.3.15	3	242-0002　大和市つきみ野1-6-3-606　090-3498-0359	277-0818
	12	ハナワ　　ミツコ 塙　　満　子	住宅建築		カムホーム㈱　　代表取締役	262-9201
			昭 15.11.18	63	242-0029　大和市上草柳6-7-10	Ⓕ 262-5422
			平 13.9.7	2	242-0018　大和市深見西8-4-26 パストラル大和405	264-8840
	13	ヒキタ　テツオ 疋　田　哲　夫	普通銀行		八千代銀行大和支店　　支店長	261-3241
			昭 24.9.9	54	242-0016　大和市大和南1-4-4	Ⓕ 264-0612
			平 14.4.25	2	228-0002　座間市小松原2-59-14	254-7897
I	14	イイダ　トヨタ 飯　田　豊　太	不動産取引		㈲大和地所　　代表取締役	263-8880
			昭 18.7.2	60	242-0013　大和市深見台4-11-2	Ⓕ 263-3408
			昭 62.11.5	16	242-0013　大和市深見台4-11-2	263-3408

分類	番号	（フリガナ） 氏　　名	職　業　分　類		事業所名　　役職名	TEL
			生年月日	年令	郵便番号　事業所所在地	FAX
			入会年月日	年数	郵便番号　自宅住所	TEL
I	15	イシダ　タダヨシ 石田　忠良	ガス機器エンジニア		㈲イシダ熱器　代表取締役	276-5321
			昭 12.6.3	67	242-0005　大和市西鶴間7-11-10	Ⓕ 276-5428
			昭 62.4.23	17	242-0005　大和市西鶴間7-11-9	275-3740
	16	イシカワ　ケンジ 石川　健次	中華料理		㈱北京飯店　代表取締役	261-7160
			昭 28.2.2	51	242-0021　大和市中央2-4-18	Ⓕ 261-0127
			平 1.8.3	14	242-0021　大和市中央2-9-11	263-7470
	17	イトウ　ヒデオ 伊藤　英夫	スーパーマーケット		㈲イトウ　代表取締役	263-3000
			昭 13.3.18	66	242-0005　大和市西鶴間4-7-5	Ⓕ 263-5100
			昭 53.6.23	26	242-0005　大和市西鶴間4-7-5	263-5100
K	18	カミサク　アキラ 神作　彰	物流代行業		石井運輸㈱　代表取締役	277-5656
			昭 19.3.6	60	242-0007　大和市中央林間1-5-6	Ⓕ 277-5711
			昭 58.3.3	21	242-0007　大和市中央林間1-5-6	277-5656
	19	キシ　ユキヒロ 岸　幸博	住宅設備		岸木工㈲　代表取締役	261-4537
			昭 24.12.5	54	242-0017　大和市大和東3-2-13	Ⓕ 264-7476
			平 5.3.4	11	242-0017　大和市大和東3-2-13	261-4537
	20	キタサゴ　トミゾウ 北砂　富三	損害保険		㈱オーシャニック　代表取締役	042-746-1810
			昭 7.7.20	71	228-0814　相模原市南台3-18-1	Ⓕ 042-748-9069
			昭 53.6.23	26	242-0006　大和市南林間5-2-16	274-1230
	21	クドウ　トシハル 工藤　俊治	日本料理		旬庵　代表	271-1063
			昭 22.10.16	56	242-0006　大和市南林間1-7-17	Ⓕ 271-1063
			平 14.3.7	2	194-0012　町田市金森584-6	042-726-6028
	22	コヤナギ　トモヒロ 小柳　智裕	生命保険		㈲ＦＰブレイン　代表	271-1212
			昭 34.10.4	44	242-0005　大和市中央林間5-7-20	Ⓕ 276-1718
			平 14.3.7	2	242-0005　大和市西鶴間5-1-25-210	262-5474
M	23	マエハラ　カズオ 前原　一男	紳士服販売		㈲アローテーラー　代表取締役	263-8239
			昭 16.9.28	62	242-0021　大和市中央1-2-5	Ⓕ 263-8974
			昭 58.5.12	21	242-0024　大和市福田5-14-6	267-7066
	24	マキタ　セイザブロウ 蒔田　誠三郎	印刷業		㈲アドタック　代表取締役	264-8337
			昭 15.8.23	63	242-0021　大和市中央7-16-18ダイメイビル1F	Ⓕ 264-8274
			平 7.9.7	8	246-0015　横浜市瀬谷区本郷1-18-13	045-302-6219
	25	ミズオチ　サトル 水落　悟	制御機器設計・製作		大和理研㈱　代表取締役	276-0490
			昭 21.7.1	58	242-0003　大和市林間2-21-5	Ⓕ 275-1803
			平 14.10.3	1	242-0007　大和市中央林間1-15-18	293-6848
	26	マツモト　タダアキ 松本　忠明	洋菓子製造販売		㈲チロル　代表取締役	261-6573
			昭 10.7.28	68	242-0013　大和市大和南1-5-11	Ⓕ 264-0022
			昭 53.6.23	26	246-0035　横浜市瀬谷区下瀬谷3-28-1	045-301-5206
	27	マツザキ　マサミ 松崎　正実	獣医		つきみ野松崎動物病院　院長	275-4556
			昭 25.1.4	54	242-0002　大和市つきみ野4-11-14	Ⓕ 275-4556
			昭 56.12.3	22	242-0002　大和市つきみ野4-11-14	275-4556
	28	ムク　シゲヒロ 椋　茂廣	建築設計		㈲椋一級建築士事務所　代表取締役	042-742-1618
			昭 22.2.25	57	228-0001　座間市相模ヶ丘2-31-38	Ⓕ 042-749-3170
			平 1.7.13	14	243-0431　海老名市上今泉5-32-8	046-233-1319
N	29	ナガノ　シュンパチ 長野　俊八	自転車販売		サイクルセンターナガノ　店主	274-4439
			昭 9.1.21	70	242-0006　大和市南林間1-19-11	Ⓕ 275-1039
			昭 57.9.9	21	242-0006　大和市南林間1-19-11	274-4439

分類	番号	（フリガナ） 氏　　名	職　業　分　類		事業所名　　役職名	TEL
			生年月日	年令	郵便番号　事業所所在地	FAX
			入会年月日	年数	郵便番号　自宅住所	TEL
N	30	ナカニシ　イサオ 中　西　　功	建築材料販売		㈲中西商店　代表取締役	274-4655
			昭 20.2.7	59	242-0004　大和市鶴間2-14-5	Ⓕ 274-4490
			昭 53.8.17	25	242-0004　大和市鶴間2-14-5	274-9765
S	31	サトウ　ノブオ 佐　藤　信　夫	プラスチック加工業		㈱アペックスポリマー　代表取締役	260-2220
			昭 19.10.21	59	242-0027　大和市上草柳6-6-21	Ⓕ 260-2222
			平 12.5.25	4	225-0029　横浜市青葉区すすき野1-6-60	045-909-5888
	32	スズキキュウジロウ 鈴　木　久次郎	酒類販売		㈲鈴久　代表取締役	274-9232
			昭 8.1.21	71	242-0006　大和市南林間6-11-15	Ⓕ 272-0498
			昭 53.12.7	25	242-0006　大和市南林間6-11-15	275-0214
	33	スズキ　ヒロシ 鈴　木　博　士	観光事業		バリュートラベルサービス　代表	272-3778
			昭 26.1.18	53	242-0006　大和市南林間1-7-9 西口第3ビル3階	Ⓕ 272-3776
			平 11.5.6	5	242-0006　大和市南林間7-7-15	275-2840
	34	スズキ　ヒロコ 鈴　木　洋　子	洋楽器販売		㈱スズキピアノ商会　代表取締役	274-6683
			昭 21.4.20	58	242-0006　大和市南林間6-4-24	Ⓕ 276-3434
			平 16.1.8	※	242-0003　大和市林間2-21-16-102	272-6400
T	35	タカハシ　キヨシ 高　橋　　清	貸倉庫		㈲文が岡商事　代表取締役	261-5775
			昭 16.2.12	63	242-0028　大和市桜森3-15-6	Ⓕ 261-5790
			昭 62.7.23	16	242-0028　大和市桜森3-15-6	261-5775
	36	タカハシ　マサカツ 高　橋　政　勝	農園		㈲高橋　代表取締役	261-7685
			昭 12.8.4	66	242-0029　大和市上草柳4-6-4	Ⓕ 261-8736
			昭 55.10.30	23	242-0029　大和市上草柳4-6-4	261-7685
	37	タテモリ　ミチアキ 舘　盛　道　明	宗教		宗教法人曹洞宗定方寺　代表役員住職	274-0421
			昭 21.8.30	57	242-0001　大和市下鶴間145	Ⓕ 272-0757
			平 10.12.3	5	242-0001　大和市下鶴間145	274-0421
	38	テラダ　ゴロク 寺　田　五　六	土木業		㈱寺田土木　代表取締役	261-1294
			大 10.6.14	83	242-0029　大和市上草柳7-8-3	Ⓕ 264-1426
			再平13.9.13	2	242-0006　大和市西鶴間4-12-11	261-1297
U	39	ウエダ　トシヒサ 上　田　利　久	小児科医		ウエダ小児科　院長	274-6240
			昭 4.1.23	75	242-0003　大和市林間2-17-6	Ⓕ 274-6240
			昭 53.6.23	26	242-0003　大和市林間2-17-6	275-1540
	40	ウメダ　ヒデオ 梅　田　秀　雄	茶販売		㈱渡辺園　代表取締役	261-3744
			昭 19.1.19	60	242-0017　大和市大和東1-6-6	Ⓕ 263-2013
			昭 62.4.9	17	242-0011　大和市深見2244-1	262-6610
Y	41	ヤマザキ　ケンジ 山　崎　賢　二	不動産管理		㈲山崎事務所　代表取締役	263-0328
			昭 21.12.18	57	242-0017　大和市大和東1-9-9	Ⓕ 264-0328
			平 6.1.6	10	242-0017　大和市大和東1-9-9	263-0328
	42	ヨダ　ギイチ 依　田　儀　一	生コンクリート製造		㈱依田儀一商店　取締役会長	045-301-0552
			大 15.3.15	78	242-0025　大和市代官2-1-1	Ⓕ 045-301-0517
			平 4.11.12	11	246-0032　横浜市瀬谷区南台1-37-6	045-301-0552
	43	ヨコザワ　ハジメ 横　澤　　創	総合建設業		ニッケン建設㈱　代表取締役	267-1191
			昭 25.3.5	54	242-0025　大和市代官1-14-1	Ⓕ 267-1105
			平 3.6.13	13	242-0014　大和市上和田3444-4	269-5399

歴　代　会　務　分　担　表

◎委員長　○副委員長　△委員

□=役員・理事　エレクト＝会長エレクト　職業＝職業奉仕　社会＝社会奉仕　国際＝国際奉仕　新世＝新世代奉仕(青少年)　クラブ＝クラブ奉仕　会報＝クラブ会報
親睦＝親睦活動　プログ＝プログラム　スマイル＝スマイルボックス　組織＝組織部門　選考＝会員選考　増強＝会員増強　分類＝職業分類　情報＝ロータリー情報　環境＝環境保全　財団＝ロータリー財団　米山＝米山奨学　ポリオ＝ポリオプラス　職情＝職業情報　世界＝世界親睦理解　監査＝会計監査　☆＝地区委員

会員名 入会年月日	78～79	79～80	80～81	81～82	82～83	83～84	84～85	85～86	86～87	87～88	88～89	89～90	90～91	91～92	92～93	93～94	94～95	95～96	96～97	97～98	98～99	99～00	00～01	01～02	02～03	03～04	04～05
藤田重成 S53年6月23日	◎広報 ○情報	○情報 △財団	**会計** **○情報** **△会報**	○選考	**◎社会** **○米山**	○広報	**副会長** **◎クラブ**	**エレクト** **○クラブ**	**会長** **△情報**	○情報	◎情報	△増強	◎雑誌	副SAA	◎増強	△雑誌	○職業	△米山	△国際	△財団	△財団	◎米山	△出席	△スマイル	監査 ○雑誌	△雑誌 監査	△選考
郡司守 S53年6月23日	◎増強 ○会報	**◎国際** **○会報**	○プログ △出席 △スマイル	**副幹事** **△プログ**	**幹事** **退会**						△親睦 (再入会) S63.12.8	○プログ △国際	○職業	**副会長** **◎クラブ**	◎親睦	○米山	◎SAA	○職業	△会報	◎財団	◎スマイル	ＳＡＡ	○選考	**◎職業**	◎雑誌 △選考	◎出席	監査 ○米山
伊藤英夫 S53年6月23日	◎出席 ○青少 △情報	**◎青少** **○情報**	○情報	◎親睦 △財団	○社会 △プログ	**副幹事** **副SAA**	**幹事**	◎SAA	○増強	◎スマイル △増強	◎選考	△会報	副SAA	◎プログ	**エレクト** **○クラブ**	**会長** **△情報**	○情報 △増強 ☆	◎情報	○米山	△職業	△スマイル	○国際	○広報	△選考	◎出席 ○環境	**会計** **△選考**	○スマイル ○環境
北砂富三 S53年6月23日	◎情報 ○国際	**幹事**	**◎SAA** **○増強** **△財団**	◎広報 △社会	**◎国際** **△雑誌**	△選考	○スマイル	△プログ	**◎社会** **△クラブ**	○選考 △広報☆ △スマイル	**エレクト** **○クラブ** ☆	**会長** **△情報**	○情報 ☆	◎情報 △国際	◎会報 ☆	△プログ	○米山 ◎IM	○社会 ☆	○職業	◎増強	○クラブ	○スマイル	◎雑誌	○出席 △社会	○増強 ○SAA	○スマイル 監査	監査 ○選考
松本忠明 S53年6月23日	◎米山 ◎75周年 △スマイル △親睦	○75周年 ○出席 △国際	○選考	**◎社会** **△プログ**	○財団 △増強	◎選考	△出席 △増強	△広報	◎広報	**副会長** **◎クラブ**	◎増強	△雑誌	**エレクト** **○職情**	**会長** **△情報**	○情報 ☆	◎情報	○クラブ ○プログ	◎増強	**◎SAA**	○雑誌	○社会	**副会長** **◎クラブ**	○出席	△増強	**会計**	△会報 △スマイル	○増強 ○SAA
上田利久 S53年6月23日	◎雑誌 △分類	◎会報 ○分類	**◎国際** **◎分類**	△広報 △職業	◎プログ △出席	**副会長**	**エレクト** **○クラブ**	**会長** **△情報**	○情報	◎情報 ○ポリオ △雑誌	○ポリオ ○出席	◎選考	副SAA	○職業	○出席	◎雑誌 ☆	△職情	◎財団	○親睦	○増強	◎環境 △社会	△雑誌 ○財団	△広報	○親睦	◎広報 ○職業	○雑誌	○プログ △社会
寺田五六 S53年6月23日	◎選考 ○職業	**◎職業** **△増強**	○増強 △親睦 △米山	**副会長**	**会長** **△情報**	○情報 △国際	◎情報	○増強	○広報	△クラブ △増強	◎広報	△社会	△国際	△選考 △スマイル	◎財団	△国際	○選考	△職業	△雑誌	○米山	○選考	△環境		△親睦 (再入会) H13.9.13	△国際	△財団	△財団
中西功 S53年8月17日	△親睦	○親睦 ○増強 ○社会	○米山 △青少	**会計** **○青少**	**◎青少** **○プログ**	◎出席	○国際 △選考	◎財団	○職業	○会報 △米山	**◎国際**	**副幹事** **△スマイル**	**幹事**	○職情	**◎SAA**	○会報	○職情	**◎職業**	○クラブ ○雑誌	◎雑誌 △クラブ	**エレクト** **◎組織**	**会長** **△情報**	○情報 ☆	◎情報 △プログ	◎会報 ◎情報	○プログ	○プログ △会報
鈴木久次郎 S53年12月7日	△親睦	◎雑誌 ○財団	◎親睦	○増強 △国際	◎財団 △選考	**◎国際**	△国際 △増強	副SAA △社会	○プログ	◎米山	△増強	○広報	○クラブ	○増強	◎選考	◎広報	○世界	◎選考	△青少	△職業	◎広報 △クラブ	**◎社会**	**エレクト**	**会長** **△情報**	○情報	◎情報	**会計** **△職業**
古木勝治 S54年10月18日		△親睦	○親睦 ○プログ	◎会報	**副幹事**	**幹事**	**◎SAA**	**◎社会**	◎財団	◎増強	**副会長** **◎クラブ**	△職情	◎選考	△米山	◎広報	**エレクト** **○クラブ**	**会長** **△情報**	○情報 ☆	◎情報	△選考	△職業	○青少	監査 △雑誌	監査 ◎スマイル	○財団	△環境	◎雑誌
後藤定毅 S55年7月10日			△親睦	◎プログ ○国際	◎会報 ○社会	**会計**	◎親睦	**◎国際**	◎スマイル	○社会 △プログ	**副幹事** **副SAA**	**幹事**	○ポリオ △出席	**◎SAA**	○国際 △広報	**◎社会**	◎雑誌	○クラブ	**エレクト** **◎組織**	**会長** **△情報**	○情報 ☆	◎情報	**副会長** **◎クラブ** ☆	**◎新世**	◎親陸	◎選考	◎財団 ○スマイル
高橋政勝 S55年10月30日			△親睦	◎出席 △財団	○選考 △青少	**◎社会** **△青少**	◎米山 ○青少	**◎青少**	**副幹事** **副SAA**	**幹事**	○プログ △クラブ	**◎SAA**	◎会報	△増強	**◎職業**	○環境	**エレクト** **◎組織**	**会長** **△情報**	○情報	◎情報	◎選考	◎増強	監査 △新世	**副会長** **◎クラブ**	◎プログ ○国際	◎財団 △国際	○雑誌 △国際
橋本健彦 S56年7月16日				△親睦	○親睦 △プログ	◎親睦 △増強	**◎国際**	◎プログ	○出席	△国際	△雑誌	○職業	◎財団	◎出席	**副会長** **◎クラブ**	△職業	◎情報 ○会報	◎スマイル	△米山 △選考	**エレクト** **◎組織**	**会長** **△情報**	○情報 ☆	◎情報 △米山	○クラブ	○選考	○選考	△環境
松崎正実 S56年12月3日				△親睦	○スマイル △親睦	○親睦 △社会	◎出席	◎会報	**会計**	◎親睦	○財団	○財団	**◎国際**	○会報 △分類	○分類	○分類	◎増強	**副幹事** **△環境**	**幹事**	△分類	◎米山 ○分類	◎分類 スマイル	**◎SAA**	○職業 △雑誌	◎環境 △会報	○広報 △出席	**エレクト** **組織**
長野俊八 S57年9月9日					△親睦	○増強 △職業	◎雑誌 △青少	◎出席 ○青少	**◎青少**	○親睦 △青少	◎親睦	◎プログ	**副幹事** **△会報**	**幹事**	△分類	**◎SAA** **○分類**	◎分類 ○社会	**副会長** **◎クラブ**	○スマイル	△会報	○プログ	◎選考	△スマイル	◎環境 ○社会	**エレクト** **◎組織**	**会長** **△情報**	○情報
神作彰 S58年3月3日					△親睦	△親睦	○分類 △スマイル	◎分類 △SAA	米山	◎広報	○職情 ○職業	◎出席	○米山	**◎国際**	**副幹事** **△プログ**	**幹事**	△分類 △国際	**◎SAA** **○分類**	◎分類	◎分類 ○広報	○国際	○会報	◎選考 ○クラブ	◎財団	○出席 △国際	◎スマイル	**会長**
前原一男 S58年5月12日					△親睦	△親睦	○社会	○親睦 △青少	○会報 ○青少	**◎青少**	◎スマイル △青少	副SAA ○ポリオ	◎プログ	**副幹事** **△会報**	**幹事**	△分類 △社会	◎会報 ○分類	◎分類	**副会長** **◎クラブ**	**◎SAA**	○親睦 △選考	**◎職業**	○雑誌 △スマイル	**エレクト** **◎組織**	**会長** **△情報**	○情報	◎情報 ○親睦
古郡清 S60年2月28日							△親睦	△親睦	○親睦 △青少	○増強 ○青少	**◎青少**	◎親睦	◎増強	○スマイル	**◎社会**	○広報 △会報	○財団	◎環境	**副幹事** **△SAA**	**幹事**	△分類 △会報	**◎SAA**	○プログ	△親睦 △環境	◎選考	**副会長** **◎クラブ**	◎米山 △会報
番桂柳 S60年4月18日							△親睦	△職業	△スマイル	○雑誌	**◎職業**	◎スマイル	**副会長** **◎クラブ**	△プログ	副SAA	◎米山	◎プログ	○広報	◎会報	○選考	◎出席 △クラブ	○雑誌	**◎国際**	△財団	△職業	○財団	△雑誌
藤塚勝明 S61年10月16日									△親睦	○財団 △親睦 △青少	○青少	**◎青少**	◎職情	◎米山	△会報	◎親睦	○広報	**会計** **△出席**	◎プログ	**副幹事** **△SAA**	**幹事**	○環境 △分類	◎会報 ○分類	**◎SAA** **○分類**	◎分類 ○親睦	**◎新世** **△親睦**	○増強 ○国際
梅田秀雄 S62年4月9日							△親睦	△親睦	△青少	△親睦	○青少	**◎青少**	○親睦	○社会 △世界	○職業	◎親睦	○会報	**◎社会**	副SAA	◎財団	**副幹事** **△青少**	**幹事**	△分類 △財団	◎米山 ○分類	**◎分類** **◎SAA**	**◎国際**
石田忠良 S62年4月23日							△親睦	△社会	◎広報	△財団	**◎職業**	△親睦 △国際	○国際	◎スマイル	◎親睦	△環境	**◎国際**	**会計** **△プログ**	△財団 ○広報	○増強	◎出席	○米山	○国際	△米山		
高橋清 S62年7月23日							△親睦	△職業	◎会報	◎親睦	○社会	◎米山	○社会	**◎社会**	○財団	◎出席	**◎職業**	○SAA	◎プログ	**副幹事**	**幹事**	△分類	**◎国際** **○分類**	**◎SAA** **○分類**		
飯田豊太 S62年11月5日							△親睦	△出席	○親睦	◎スマイル	○財団	○職業 △社会	**◎職業**	○環境	◎出席 △会報	○選考	**会計**	◎親睦 △クラブ	△増強 ○プログ	◎米山 △国際	○環境 △広報	◎スマイル △環境	**◎社会** **△会報**	**副会長** **◎クラブ**		
椋茂廣 H1年7月13日									△親睦	△親睦	△会報 △青少	○青少 △スマイル	**◎青少**	△会報	◎プログ	**◎国際**	○社会	○広報	◎広報	**◎社会** **△会報**	○スマイル	○広報 △新世	○米山 △親睦	△出席		
石川健次 H1年8月3日									△親睦	△会報	△親睦	△職業	**◎国際**	◎世界	**◎社会**	○会報	◎親睦 △クラブ	○米山	◎会報	○新世 △SAA	**副幹事** **○新世**	**幹事**	△分類	◎分類 ○新世		
横澤創 H3年6月13日									△親睦	△親睦	△会報 △米山	○親睦	◎出席	○青少 △プログ	**◎青少**	○職業 △スマイル	◎会報 △クラブ	△SAA	**◎新世**	○増強	◎増強 ○プログ	◎雑誌 ○出席	**◎社会** **○出席**			
依田儀一 H4年11月12日											△親睦	△親睦	△プログ	◎雑誌 ○環境	**会計** **△職業**	○国際	○増強	◎財団	△広報	○雑誌 △米山	△社会	△広報	○クラブ			
岸幸博 H5年3月4日											△親睦	△親睦	△出席	△広報 △国際	◎広報	○青少	**◎青少**	◎スマイル	△親睦 △社会	○選考 △会報	**◎社会**	○増強 △職業	◎選考 ○プログ			

会員名 入会年月日	78～79	79～80	80～81	81～82	82～83	83～84	84～85	85～86	86～87	87～88	88～89	89～90	90～91	91～92	92～93	93～94	94～95	95～96	96～97	97～98	98～99	99～00	00～01	01～02	02～03	03～04	04～05
山崎賢二 H6年1月6日																△親睦	△親睦	△会報	◎スマイル	◎会報 △クラブ	○SAA	**◎国際**	○会報 △職業	◎増強	**◎職業**	○社会 △米山 IT担当	◎会報
蒔田誠三郎 H7年9月7日																		△親睦	△親睦	△会報 △雑誌	○青少 △出席	**会計 ブログ**	◎財団 ○国際	◎会報	**副幹事 △SAA**	**幹事**	△分類 △スマイル
長谷川清 H9年8月28日																				△親睦	△親睦	△職業	**会計**	○米山	○スマイル △米山	◎米山 △国際	◎環境 △社会
舘盛道明 H10年12月3日																					△親睦	△会報	◎親睦	△SAA	**◎国際**	**副幹事 △SAA**	**幹事**
鈴木博士 H11年5月6日																					△親睦	△親睦	○親睦 △新世	◎親睦 △新世	**◎新世**	◎会報 △新世	**副幹事 △SAA**
佐藤信夫 H12年5月25日																						△親睦	△親睦	△職業	○社会 △雑誌	**◎職業**	◎財団 △国際
橋本日吉 H13年3月15日																							△親睦	△親睦	△広報 △新世	◎ブログ ○新世	**◎職業**
塙満子 H13年9月7日																								△親睦	△親睦 △増強	◎親睦 △増強	**◎新世**
工藤俊治 H14年3月7日																								△親睦	△親睦	◎環境 △社会	◎広報 △増強
小柳智裕 H14年3月7日																								△親睦	△親睦	○親睦 △新世	◎親睦
疋田哲夫 H14年4月25日																								△親睦	△親睦	△親睦 △職業	△親睦 △新世
水落悟 H14年10月3日																										△親睦	○広報 △親睦
青柳文四郎 H15年6月19日																										△親睦	◎出席
鈴木洋子 H16年1月8日																										△親睦	△親睦

退 会 者 名 簿

（別表 (4)）

No.	氏　　名	入会年月日	退会年月日	現役逝去
1	坪 井 源二郎 君		S53. 5. 18	
2	淡 谷 光 彦 君	S53. 6. 23	S53. 12. 21	
3	蜂 屋 良 平 君	S53. 6. 23	S58. 7. 14	
4	猪 熊 唯 夫 君	S53. 6. 23	H 5. 9. 25	○
5	亀 谷 志 郎 君	S53. 6. 23	H 2. 5. 10	
6	小 菅 兼三郎 君	S53. 6. 23	S54. 3. 15	
7	宮之原 寛 一 君	S53. 6. 23	S54. 6. 28	
8	小笠原 一 四 君	S53. 6. 23	S54. 1. 11	
9	大 高 安 男 君	S53. 6. 23	S59. 12. 20	
10	佐 藤 実 君	S53. 6. 23	S57. 6. 24	
11	須 藤 正 道 君	S53. 6. 23	S54. 5. 17	
12	寺 田 伍 六 君	S53. 6. 23	H11. 12. 18	
13	郡 司 守 君	S53. 6. 23	S58. 4. 21	
14	富 澤 重 徳 君	S53. 6. 23	H 9. 12. 20	
15	矢 野 久 元 君	S53. 6. 23	S54. 1. 23	○
16	長谷川 清 一 君	S53. 6. 23	H15. 2. 6	○
17	土 屋 翁 三 君	S53. 6. 23	H13. 7. 5	
18	芦 田 敬 治 君	S53. 6. 23	H15. 10. 9	○
19	辻 國 明 君	S53. 7. 27	H14. 7. 22	○
20	袴 田 和 雄 君	S53. 8. 10	S54. 10. 4	
21	近 藤 冨士男 君	S53. 12. 14	H14. 9. 2	○
22	石 渡 英二郎 君	S54. 1. 18	H10. 5. 21	
23	木 崎 健 祐 君	S54. 2. 22	S55. 9. 11	
24	有 澤 昭 二 君	S54. 3. 22	H12. 6. 30	
25	山 田 旭 君	S54. 4. 5	S57. 6. 30	
26	保 田 達 君	S54. 4. 12	S57. 7. 29	
27	竹之内 弘 美 君	S54. 4. 12	S59. 11. 1	
28	伊 藤 正 男 君	S54. 5. 10	S58. 6. 30	
29	布 施 光 雄 君	S54. 5. 10	H 7. 6. 26	
30	高 山 正 雄 君	S54. 10. 25	S55. 10. 9	
31	竹 山 健 一 君	S54. 12. 6	S57. 7. 24	
32	松 本 三 郎 君	S55. 7. 31	H 5. 6. 30	
33	伊 藤 宣 男 君	S55. 9. 11	S60. 12. 5	

No.	氏　　名	入会年月日	退会年月日	現役逝去
34	合田良徳君	S55. 10. 2	S59. 3. 15	
35	細野順造君	S55. 10. 2	S61. 6. 26	
36	二見長幸君	S55. 10. 30	H 8. 6. 27	
37	国方　隆君	S55. 11. 6	S57. 5. 13	
38	池田武和君	S55. 12. 18	S58. 6. 30	
39	山中忠誠君	S55. 12. 18	S58. 12. 16	
40	三浦泰之君	S56. 4. 9	S62. 5. 28	
41	古田土勝美君	S56. 6. 18	H 9. 6. 26	
42	福本国雄君	S56. 11. 19	S59. 2. 16	
43	杉山元次郎君	S57. 6. 24	S59. 2. 23	
44	上田　勝君	S57. 6. 24	S59. 6. 28	
45	上村幹雄君	S57. 7. 15	H12. 11. 16	○
46	三国誠文君	S57. 7. 15	S57. 10. 14	
47	古川　巌君	S57. 8. 26	H 7. 5. 18	
48	菊池康公君	S57. 8. 26	H16. 4. 15	
49	原田　穆君	S57. 11. 18	H 2. 9. 27	
50	小島健一君	S57. 11. 18	H 7. 5. 11	
51	金井大輔君	S58. 3. 31	S62. 12. 3	
52	種ヶ島　実君	S58. 4. 7	S59. 8. 13	○
53	南川忠常君	S58. 6. 9	S60. 4. 4	
54	青木豊治君	S58. 12. 15	S59. 5. 14	
55	岡本重之君	S59. 1. 5	S61. 6. 26	
56	清水洋三君	S59. 3. 29	H 4. 6. 30	
57	三浦泰之君	S59. 7. 12	S62. 5. 28	
58	木村誠二君	S59. 9. 6	H11. 12. 18	
59	児玉　清君	S59. 9. 6	H10. 5. 7	
60	染谷信行君	S59. 9. 6	S61. 1. 16	
61	小林　勇君	S59. 9. 6	H15. 12. 31	
62	大西　昭君	S60. 2. 28	S61. 6. 26	
63	岩田一夫君	S60. 3. 7	H 5. 6. 30	
64	竹本正俊君	S60. 3. 7	S60. 10. 16	
65	渡辺吉三郎君	S60. 3. 7	S60. 12. 5	
66	加藤好秋君	S60. 4. 18	H 1. 4. 20	
67	藤沢孝行君	S60. 6. 6	S60. 8. 22	
68	熊倉光男君	S60. 7. 4	S63. 3. 10	

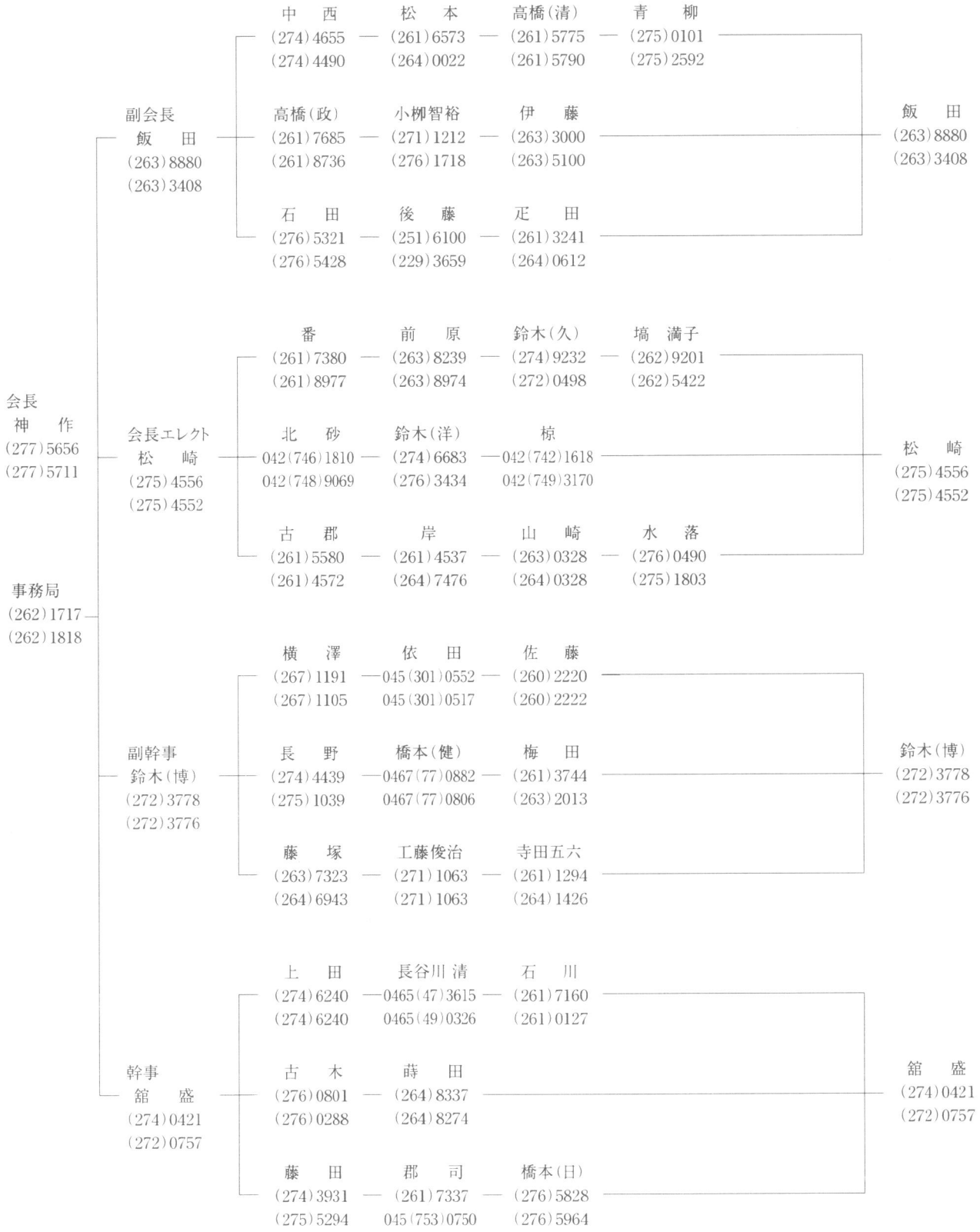
No.	氏　　名	入会年月日	退会年月日	現役逝去
69	飯島順一郎　君	S60.10.24	S62. 4. 9	
70	千田　徹　君	S61.10. 9	H 1. 9. 7	
71	栗原宣明　君	S62. 6.18	H 1. 3. 2	
72	茅根　勉　君	S62. 8.13	H 4. 6.25	
73	本田博司　君	S62. 7. 9	H13.11.30	
74	吉岡恒夫　君	S62.10.29	H 4. 7.16	
75	佐藤正勝　君	S63. 3.17	H 4. 4.30	
76	千葉庄平　君	S63. 4. 7	H 2. 6. 7	
77	大門宏光　君	S63. 4. 7	H 2.12.13	
78	中田洲平　君	S63. 4. 7	S63. 5.19	
79	渡井和郎　君	S63. 4. 7	S63.10.20	
80	佐藤公男　君	S63. 4.21	H 3. 3.14	
81	加藤真義　君	H 1. 2.23	H11. 7.22	
82	立岡英一　君	H 1. 5.11	H 2. 6.28	
83	村野安範　君	H 1. 5.11	H 3. 6.27	
84	柿本伊佐男　君	H 1. 9.14	H13. 6.30	
85	薩田信次郎　君	H 1.11. 9	H14.12.31	
86	松本二郎　君	H 1.12.14	H 2. 6.28	
87	蒲生文衛　君	H 2. 5.10	H16. 6.30	
88	竹原繁男　君	H 2. 6.14	H14. 6.30	
89	星　輝明　君	H 3. 6.20	H 5. 6.18	
90	中島繁男　君	H 3. 9.26	H 6. 6. 9	
91	迫田洋一郎　君	H 3.12.19	H10. 6.25	
92	山下精一　君	H 3.12.19	H 6.12.29	
93	山口敏彦　君	H 5. 6.24	H 9. 6.12	
94	望月英男　君	H 5. 6.24	H 8. 5.28	
95	中村　彰　君	H 6. 5.12	H11. 7.22	
96	小野孝男　君	H 7. 2. 9	H13. 6.30	
97	中稲隆次　君	H 7. 5.25	H10. 6.25	
98	牧野　弘　君	H 7. 6.15	H14. 6.30	
99	目黒雄介　君	H 8. 3. 7	H16. 6.30	
100	佐藤伴道　君	H 8. 3.21	H10. 3.12	
101	菅井正博　君	H 8. 5. 2	H10. 4. 9	
102	佐々木万次郎　君	H 8. 7.18	H11.12.18	
103	村松令隆　君	H 9. 2.20	H14.11.11	

No.	氏　　名	入会年月日	退会年月日	現役逝去
104	阿　部　豪　一　君	H 9．4．3	H13. 12. 27	
105	岡　部　　明　君	H10. 6．11	H13. 12. 27	
106	清　水　登米彦　君	H10. 7．2	H11. 3．30	
107	小　倉　　弘　君	H12. 5．17	H14. 3．31	
108	高　橋　　潔　君	H13. 3．8	H16. 6．30	
109	間　山　進　也　君	H14. 11. 7	H16. 6．30	

大和中ロータリークラブ電話連絡網

上段：事業所
下段：ＦＡＸ

（別表 (5)）



〔注〕

1. 番号を確かめて、正確、迅速に伝えて下さい。
2. 次の人が不在の時にはその次の人まで連絡するようにして下さい。
3. 最後の人は連絡受領の報告を各自の最初の人に受けた内容も含めて連絡して下さい。
4. 番号は上段が事業所、下段がFAXです。自宅の電話番号は会員名簿を参照して下さい。
5. 緊急連絡事項は必ずクラブ幹事迄ご連絡下さい。

クラブ運営規程集

大和中ロータリークラブ定款
大和中ロータリークラブ細則
大和中ロータリークラブ内規

大和中ロータリークラブ

2004年７月１日現在

大和中ロータリークラブ定款

第１条　定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の意味をもつものとする。

１．理事会：本クラブの理事
２．細　則：本クラブの細則
３．理　事：本クラブの理事会メンバー
４．会　員：名誉会員以外の本クラブ会員
５．Ｒ　Ｉ：国際ロータリー
６．年　度：７月１日に始まる12カ月間

第２条　名称

本会の名称は、大和中ロータリークラブとする。（国際ロータリー加盟会員）

第３条　クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りとする：大和市

《但し第４条綱領以下は、「標準ロータリークラブ定款」によるものとする。》
（2001年版手続要覧）

附　則

１．本定款は、昭和53年５月９日から適用する。

大和中ロータリークラブ細則

第１条　役員、理事および会計監査の選挙

第１節　選挙

役員、理事および会計監査を選挙すべき会合の１カ月前の例会において、その議長たる役員は会員に対して、会長（次次年度）、副会長、会計ならびに５人の理事および２名の会計監査を指名することを求めなければならない。その指名は、次に定めるところに従って指名委員会によって行うものとする。適法に行われた指名は各役職ごとに年次総会において投票に付せられるものとする。投票の過半数を獲得した会長（次次年度）、副会長および会計がそれぞれ該当する役職に当選したものと宣言されるものとする。投票の過半数を得た５名の理事候補が理事に当選したものと宣言されるものとする。投票の過半数を得た２名の会計監査候補が会計監査に当選したものと宣言されるものとする。前記の投票によって選挙された会長（次次年度）および副幹事は、その選挙のあと、７月１日に始まる年度に、会長エレクトおよび副幹事として理事会のメンバーを務め、会長エレクトおよび副幹事として理事会のメンバーを務めた年度直後の７月１日に、会長および幹事に就任するものとする。

指名委員会は、直前会長よりさかのぼり５名のパスト会長および会長、会長エレクト、幹事、副幹事の９名をもって構成されるものとする。議長は会長が務め、定足数は過半数とし、また選出の方法は合議制とし、意見が一致しない場合は無記名多数決制とする。会長（次次年度）および副会長候補者は、役員および理事の経歴を有する者の中から選出し、その他の役員、理事および会計監査候補者は、指名の時点で２年以上のロータリー歴を有する者の中から選出する。

第２節　会場監督の選出

選挙された役員および理事をもって理事会を構成するものとする。選挙によって決定した次年度理事会は、１週間以内に会合してクラブ会員の中から会場監督を務めるものを選任しなけれならない。

第３節　理事会等の欠員の補填

理事会またはその他の役職に生じた欠員は残りの理事会の構成メンバーの決定によって補填すべきものとする。

第４節　役員エレクト等の欠員の補填

役員エレクトまたは理事エレクトの地位に生じた欠員は残りの被選理事会の構成メンバーの決定によって補填すべきものとする。

第２条　理事会

本クラブの管理主体は本クラブの会員11名より成る理事会とする。すなわち本細則第１条第１節に基づいて選挙された５名の理事、会長、副会長、会長エレクト、幹事、会計および会場監督である。なお理事は、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕および副幹事のいずれかの任務を担当しなければならない。

第３条　役員等の任務

第１節　会長

本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって会長の任務とする。

第２節　会長エレクト

会長エレクトは理事会のメンバーとしての任務およびその他会長または理事会によって定められる任務を行うものとする。

第３節　副会長

副会長はクラブ奉仕委員会委員長を務めるとともに、会長不在の場合は本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって副会長の任務とする。

第４節　幹事

幹事の任務は、会員の記録を整理保管し、会合における出席を記録し、クラブ、理事会および委員会の諸会合の通知を発送し、これらの会合の議事録をつくってこれを保管し、毎年１月１日および７月１日現在をもってＲＩ事務総長に対して行わなければならない半期会員報告、半期報告を提出した７月１日または１月１日よりも後にクラブ会員に選ばれた正会員について10月１日と４月１日に事務総長に提出する四半期会員報告、ＲＩ事務総長に対して行うべき会員資格変更報告、毎月の最終例会の直後15日以内に地区ガバナーに対して行わなければならないクラブ例会の月次出席報告を含む、諸種の義務報告をＲＩに対して行い、ロータリアン誌の購読料を徴収してこれをＲＩに送金し、その他通常その職に付随する任務を行うにある。

第５節　会計

会計の任務は、すべての資金を管理保管し、毎年１回およびその他理事会の要求あるごとにその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行うにある。その職を去るに当たっては会計はその保管するすべての資金、計算帳簿、その他あらゆるクラブ財産を、その後任者または会長に引き継がなければならない。

第６節　会場監督

会場監督の任務は通常その職に付随する任務、およびその他会長または理事会によって定められる任務とする。

第７節　副幹事

副幹事は会長エレクトを補佐し、幹事不在の場合は本クラブの会合および理事会の会合において代理を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって副幹事の任務とする。

第４条　会合

第１節　年次総会

本クラブの年次総会は毎年12月第１週の例会に開催されるものとする。そしてこの年次総会において次年度の役員および理事の選挙を行わなければならない。

第２節　例会

本クラブの毎週の例会は木曜日12：30時に開催するものとする。例会に関するあらゆる変更または例会の取り消しはすべてクラブの会員全部にしかるべく通告されなければならない。本クラブの瑕疵なき会員はすべて、名誉会員（または標準ロータリー・クラブ定款第８条第２節（b）の規定に基づき、本クラブ理事会によって出席を免除された会員）を除き、例会の当日、その出席又は欠席が記録され、その出席は、本クラブ又は他のロータリー・クラブにおいて、その例会に充当された時間の少なくとも60パーセント出席していたことが実証されるか、もしくは標準ロータリークラブ定款第８条第１節の別段の規程によるものでなければならない。

第３節　年次総会等の定足数

会員総数の３分の１をもって本クラブの年次総会および例会の定足数とする。

第４節　理事会開催日

定例理事会は毎月１回、当該年度理事会の決定により定められた例会後に開催されるものとする。臨時理事会は会長がその必要ありと認めたとき、または理事会のメンバー２名の要求あるとき、会長によって召集されるものとする。但しその場合しかるべき予告が行われなければならない。

第５節　理事会の定足数

理事会のメンバーの過半数をもって理事会の定足数とする。

第５条　入会金および会費

第１節　入会金

入会金は100,000円とし、入会承認に先んじ納入すべきものとする。但し、ＲＩ定款第５条第２節(a)（ii）に該当する者で前任者が当クラブの正会員であった場合と、クラブ定款第６条第４節に従い、本クラブの会員として受け入れられた、移籍する会員あるいは他クラブに属していた元会員は、入会金の納入を要しないものとする。

第２節　会費

会費は年額250,000円とし、各半年ごとの各支払額のうち米貨６ドルは各会員のロータリアン誌の購読料に充当するという諒解の下に、毎年２回７月１日および１月１日に納入すべきものとする。

第３節　途中入退会等の会費

途中入退会の会費については月割りとし、退会の場合は返還をしないものとする。また、会費納入に関し、特別な事情が生じた場合には、理事会において決定するものとする。

第６条　採決の方法

本クラブの議事は、役員および理事等を投票によって選挙する場合を除き、口頭による採決をもって処理されるものとする。

第７条　委員会

第１節　常任委員会の設置

(a)会長は理事会の承認の下に次の常任委員会を設置しなければならない。

クラブ奉仕委員会
職業奉仕委員会
社会奉仕委員会
国際奉仕委員会
新世代奉仕委員会

(b)会長はまた、理事会の承認の下、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕および新世代奉仕について、必要と考える特定分野を担当する委員会を設置するものとする。

(C)クラブ奉仕委員会を統轄する副会長を除き、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会および新世代奉仕委員会は、それぞれ会長が理事の中から任命する委員長および少なくとも２名以上の他の委員から成るものとする。

(d)会長は、職権上すべての委員会の委員となるものとし、その資格において委員会に付随するあらゆる特典をもつものとする。

(e)各委員会は本細則によって付託された職務およびさらにこれに加えて会長または理事会が付託する事項を処理すべきものとする。理事会によって特別の権限を与えられた場合を除き、これらの委員会は、理事会に報告してその承認を得るまでは行動してはならない。

第２節　クラブ奉仕委員会

(a)クラブ奉仕委員会委員長は、クラブ奉仕の諸活動全部に対して責任をもち、かつクラブ奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務を持つものとする。

(b)クラブ奉仕委員会は、クラブ奉仕委員会委員長とクラブ奉仕の特定の分野を担当するすべての委員会の委員長によって構成されるものとする。

(C)会長は理事会の承認の下にクラブ奉仕の中の特定分野を担当する次の各委員会を設置するものとする。

出席委員会
クラブ会報委員会
親睦活動委員会
雑誌委員会
プログラム委員会
広報委員会
スマイルボックス委員会
会員選考委員会
会員増強委員会

次の委員会に毎年１名ずつの委員を任命するものとする。

職業分類委員会
ロータリー情報委員会

(d)会長は、会長エレクトに命じ、会員選考、会員増強、職業分類、ロータリー情報委員会の仕事を監督、調整させるものとする。

(e)クラブ諸委員会の設置について、可能かつ実際的である限り、１名または数名の委員を再任するかまたは１名または数名の委員を２カ年の任期をもって任命することにより委員会に継続性をもたせる規定を設けるべきものとする。

(f)職業分類委員会およびロータリー情報委員会は、各々３名の委員をもって構成されるものとし、それぞれ毎年１名の委員を３年の任期をもって任命するものとする。本規定に基づく最初の任命は次のごとく行うものとする。１名は１年、１名は２年、１名は３年の任期をもって、それぞれ任命する。

第３節　職業奉仕委員会

(a)職業奉仕委員会委員長は、職業奉仕の諸活動の全部に対して責任をもち、かつ職業奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務をもつものとする。

(b)職業奉仕委員会は、職業奉仕委員会の委員長と職業奉仕の特定分野を担当するすべての委員会の委員長と他の委員によって構成されるものとする。

(C)会長は理事会の承認を受け、職業奉仕の特定分野について次の委員会を設置することができる。

職業情報委員会
職業指導委員会
就職相談委員会

第４節　社会奉仕委員会

(a)社会奉仕委員会委員長は、社会奉仕の諸活動の全部に対して責任をもち、かつ社会奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務をもつものとする。

(b)社会奉仕委員会は、社会奉仕委員会の委員長と社会奉仕の特定分野を担当するすべての委員会の委員長と他の委員によって構成されるものとする。

(C)会長は理事会の承認を受け、社会奉仕の特定分野について次の委員会を設置することができる。

人間尊重委員会
地域発展委員会
環境保全委員会
協同奉仕委員会

第５節　国際奉仕委員会

(a)国際奉仕委員会委員長は、国際奉仕の諸活動の全部に対して責任をもち、かつ国際奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務をもつものとする。

(b)国際奉仕委員会は、国際奉仕委員会の委員長と国際奉仕の特定分野を担当するすべての委員会の委員長と他の委員によって構成されるものとする。

(C)会長は理事会の承認を受け、国際奉仕の特定分野について次の委員会を設置

することができる。

世界社会奉仕委員会

ロータリー財団委員会

米山奨学委員会

第6節　新世代奉仕委員会

(a)新世代奉仕委員会委員長は、新世代奉仕の諸活動の全部に対して責任をもち、かつ新世代奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務をもつものとする。

(b)新世代奉仕委員会は、新世代奉仕委員会の委員長と新世代奉仕の特定分野を担当するすべての委員会の委員長によって構成されるものとする。

(C)会長は理事会の承認を受け、新世代奉仕の特定分野について次の委員会を設置することができる。

青少年交換委員会

ローターアクト委員会

インターアクト委員会

第8条　委員会の任務

第1節　クラブ奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、クラブ奉仕に関する事柄においてその諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。クラブ奉仕委員会委員長は委員会の定例会合に責任をもち、クラブ奉仕の全活動について理事会に報告するものとする。

(a)**出席委員会**。この委員会は、すべてのクラブ会員があらゆるロータリーの会合に出席すること――これには、地区大会、都市連合会、地域大会および国際大会への出席も含まれる――を奨励する方法を考案するものとする。この委員会は特に本クラブの例会への出席と、本クラブの例会に出席できない場合の他クラブ例会への出席とを奨励し、全会員に出席規定を周知せしめ、出席を良くするためのよりよき奨励策を講じ、そして出席不良の原因となる諸事情を確かめてこれを除去することに努めるものとする。

(b)**クラブ会報委員会**。この委員会は、クラブ週報の刊行によって、関心を促して出席の向上を図り、近づく例会のプログラムを発表し、前回の例会の重要事項を報告し、親睦を増進し、全会員のロータリー教育に寄与し、クラブ、会員、および世界各地のロータリー・プログラムに関するニュースを伝えるべく努めなければならない。

(C)**親睦活動委員会**。この委員会は、会員間の知り合いと友誼を増進し、用意されたロータリーのレクリエーションおよび社交的諸活動への参加を会員に奨励し、本クラブの一般目的の遂行上会長または理事会が課する任務を果たすものとする。

(d)**雑誌委員会**。この委員会は、ロータリアン誌に対する読者の関心を喚起し、雑誌月間を主催し、クラブの例会プログラムにおいて毎月雑誌の簡単な紹介を手配し、新会員の教化に雑誌を利用することを奨励し、ロータリアンでない講演者に雑誌を贈呈し、図書館、病院、学校、その他の図書閲覧室のために国際奉仕ならびにその他の特別購読を取り計らい、ニュース資料と写真を雑誌編集者に送り、その他あらゆる方法によって雑誌を本クラブ会員およびロータリアン以外の人々に役立てるものとする。

(e)**プログラム委員会**。この委員会は、本クラブの例会および臨時の会合のためのプログラムを準備し、手配しなければならない。

(f)**広報委員会**。この委員会は、(1) 広く一般世間に、ロータリー、その歴史、綱領および規模に関する情報を提供し、そして (2) 本クラブのために適切な宣伝を行う方策を考案しこれを実施するものとする。

(g)**スマイルボックス委員会**。この委員会は、会員の慶事、記念すべき事項およびその他の事項を紹介し、奉仕のための寄付行為を奨励するものとする。

(h)**会員選考委員会**。この委員会は、会員に推薦されたすべての者を個人的な面から検討して、その人格、職業上および社会的地位ならびに一般的な適格性を徹底的に調査しなければならない。そしてすべての申し込みに対する委員会の決定を理事会に報告しなければならない。

(i)**会員増強委員会**。この委員会は、絶えず本クラブの充填未充填職業分類表を検討し、未充填の職業分類を充填するために適当な人物の氏名を理事会に推薦するよう積極的に努めなければならない。

(j)**職業分類委員会**。この委員会は、毎年できるだけ早く、遅くとも８月31日以前にその地域社会の職業分類調査を行わなければならない。その調査から、職業分類の原則を適用し、充填未充填職業分類表を作成しなければならない。必要な場合は本クラブの現会員のもっている職業分類を再検討しなければならない。そして、あらゆる職業分類の問題について理事会と協議しなければならない。

(k)**ロータリー情報委員会**。この委員会は、会員候補者にロータリー・クラブ会員の特典と責務に関する情報を提供し、会員にあらゆるレベルのロータリーの歴史、綱領、活動に関する情報を提供し、入会してから最初の１年間新会

員のオリエンテーションを監督するものとする。

第2節　職業奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、その職業関係における諸責務を遂行し、各会員それぞれの職業における慣行の一般水準を引き上げるうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

(a)職業情報委員会。この委員会は、さまざまな職業に対する会員の知識と理解を深めるプロジェクトやプログラムを開発すること。

(b)職業指導委員会。この委員会は、地域社会や職場で「職業宣言」に対する会員の理解を深め、高度の道徳的水準の実施と推進を奨励すること。

(C)就職相談委員会。この委員会は新世代の職業選択を援助するため、会員の経験を活かすプロジェクトを開発すること。

第3節　社会奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、その地域社会に対する諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

(a)人間尊重委員会。この委員会は、援助を必要とする人々に力を貸し、支援することによって、すべての人が生涯にわたり幸福に暮らせるように心を配るものとする。

(b)地域発展委員会。この委員会は、地域とその諸施設の現状を改善することによって住みやすい場所を築くよう心を配るものとする。

(C)環境保全委員会。この委員会は、地域の環境の質を調査、改善するよう心を配るものとする。

(d)協同奉仕委員会。この委員会は、地域内のロータリー提唱の団体との関係を強化し、その奉仕活動に協力することに心を配るものとする。

第4節　国際奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、国際奉仕に関する事柄においてその諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

(a)世界社会奉仕委員会。この委員会は、国際理解と親善を推進するために、世界の人々の生活を改善し、ニーズに応える物質的、技術的、専門的援助プロジェクトを奨励するような方策を考案しこれを実施するものとする。

(b)ロータリー財団委員会。この委員会は、会員にロータリー財団に対する理解を深め、支援を促進せしめ、その計画に協力することを奨励するような方策を考案しこれを実施するものとする。

(C)米山奨学委員会。この委員会は、会員に米山記念奨学会に対する理解を深め、支援を促進せしめ、その計画に協力することを奨励するような方策を考案しこれを実施するものとする。

第５節　新世代奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、新世代に対する諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

(a)青少年交換委員会。この委員会は、青少年が世界平和推進のための国際理解と親善という目的を達成することができるように協力すること。

(b)ローターアクト委員会。この委員会は、青少年の成長を助ける知識や技術を高めさせ、友情と奉仕を通して世界中の人々の間の親善を推進するための機会を提供する活動に協力すること。

(C)インターアクト委員会。この委員会は、青少年に奉仕と国際理解に貢献する世界友好精神の中で共に活動する機会を与えるために協力すること。

第９条　出席義務規定の免除

理事会に対して書面をもって、正当かつ十分な理由を具して申請することによって、会員は出席義務規定の免除が与えられ、一定期間を限り本クラブの例会出席を免除される。

第10条　財務

第１節　資金の預金

会計は本クラブの資金をすべて理事会によって指定される銀行に預金しなければならない。

第２節　支払方法および会計監査

すべての勘定書は役員２名の署名する伝票に基づき支払われるものとする。本クラブのすべての会計事務については毎年１回全面的な監査が行われなければならない。

第３節　資金の安全保管義務

資金を預りあるいはこれを取り扱う役員は、本クラブの資金の安全保管に務めなければならない。

第４節　会計年度

本クラブの会計年度は７月１日より６月30日に至る期間とし、会費徴収の目的のために、これを７月１日より12月31日に至る期間および１月１日より６月30日に至る期間の二半期に分けるものとする。ＲＩに対する人頭分担金と雑誌

購読料の支払は、毎年７月１日および１月１日に、それぞれ当日の本クラブ会員数に基づいて行われるものとする。

第５節　予算作成および支出

各会計年度の初めに理事会はその年度の収支の予算を作成し、または作成せしめなければならい。その予算は、理事会によって承認された後、各費目ごとに支出の限度となるものとする。但し、理事会の議決によって別段の指示がなされた場合はこの限りでない。

第11条　会員選挙の方法（すべての会員身分について）

第１節　推薦方法

本クラブの正会員によって推薦された会員候補者の氏名は、書面をもって、本クラブ幹事を通じ、理事会に提出されるものとする。この推薦は、本条に別な定めのある場合を除き、事前に漏らしてはならない。

第２節　理事会の確認

理事会は、その被推薦者がクラブ定款の職業分類と会員資格の条件をすべて満たしていることを確認するものとする。

第３節　理事会の審議

理事会は、推薦状の提出後30日以内にその承認または不承認を決定し、これをクラブ幹事を通じて、推薦者に通知しなければならない。

第４節　入会申込

理事会の決定が肯定的であった場合は、被推薦者に対し、ロータリーの目的および会員の特典と義務について説明しなければならない。この説明の後、被推薦者に対し、会員申込用紙に署名を求め、また、本人の氏名および本人に予定されている職業分類をクラブに発表することについて承諾を求めなければならない。

第５節　決定

被推薦者についての発表後７日以内に、理事会がクラブ会員（名誉会員を除く）の誰からも、推薦に対し、理由を付記した書面による異議の申し立てを受理しなかった場合は、その人は、名誉会員でないか本細則第５条１節但し書きに該当するものでないなら、本細則に定める入会金を納めることにより、会員に選ばれたものとみなされる。

理事会に対し異議の申し立てがあった場合は、理事会は、次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。異議の申し立てがあったにも

かかわらず、入会が承認された場合は、被推薦者は、名誉会員でないか本細則第５条１節但し書きに該当するものでないなら、所定の入会金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

第６節　新会員入会式

このような選挙後に、クラブ会長は、当該会員の入会式を行い、クラブ幹事は当該会員に対して会員証を発行し、新会員をＲＩに報告しなければならない。ロータリー情報委員会は、入会式で新会員に贈呈する適切な資料を提供し、当該会員がクラブに溶け込めるよう援助することを担当する会員を１名指名するものとする。

第12条　決議

事のいかんを問わず本クラブを拘束する決議または提案は、理事会によって審議された後でなければ本クラブによって審議されてはならない。もしかかる決議または提案がクラブの会合で提起されたならば、討議に付することなく理事会に付託しなければならない。

第13条　議事の順序

開会宣言
来訪ロータリアンの紹介
来信および告示事項
委員会報告（もしあれば）
審議未終了議事
新規議事
スピーチその他のプログラム
閉会

第14条　改正

本細則は、定足数の出席する任意の例会において、出席会員の３分の２の賛成投票によって改正することができる。但し、かかる改正案の予告は当該例会の少なくとも10日前に各会員に郵送または配布されていなければならない。クラブ定款およびＲＩの定款、細則と背馳するごとき改正または条項追加を本細則に対して行うことはできない。

附則

本細則は、昭和53年５月９日から適用する。

本細則は、昭和54年７月１日から一部改正する。

本細則は、昭和57年７月１日から一部改正する。

本細則は、昭和63年７月１日から一部改正する。

本細則は、平成２年７月１日から一部改正する。

本細則は、平成４年７月１日から一部改正する。

本細則は、平成５年５月12日から一部改正する。

本細則は、平成10年７月１日から一部改正する。

本細則は、平成11年７月１日から一部改正する。

本細則は、平成12年５月11日から一部改正する。

本細則は、平成12年６月15日から一部改正する。

本細則は、平成14年７月１日から一部改正する。

大和中ロータリークラブ内規

当クラブの運営を円滑にするため本内規を設ける。

第１項　役員、理事および会計監査の選挙

⑴大和中ロータリークラブ細則（以下細則という）第１条の役員、理事および会計監査の選挙にあたっては、会長は、毎年11月の第１例会において、役員、理事および会計監査候補者を指名する指名委員会を設置することを会員に告知し、これを招集し議長を務めるものとする。

⑵指名委員会は選出を終えた役員、理事および会計監査候補者を、毎年11月の最終例会において公表する。

⑶指名委員会は役員および理事候補者の選出にあたり次の事項に留意するものとする。

（イ）人事の公平と負担の平等とを図るため、役員および理事の任期は継続して３年以上にわたらないよう配慮する。

（ロ）始めに会長（次次年度）候補者を選出し、副幹事の選出にあたっては、会長（次次年度）候補者の意見を尊重する。

⑷会長（次年度）は、細則第１条第２節の会場監督選出後の最初の例会において、選挙で当選した役員、理事、会計監査のそれぞれの担当役職を、会員に公表するものとする。

⑸細則第１条第２節の会場監督の選出にあたっては、内規第１項⑶の（イ）の指名委員会の留意事項を準用するとともに、候補者には会長または幹事の経験者が望ましい。

第２項　委員会等の構成

次期理事会は、次年度の開始される３ヶ月前までに各種委員会の編成を終了させ、ソングリーダーの選出も図るものとする。

第３項　任務代行の順序

例会等クラブの運営上で担当者が欠席または不都合により任務の遂行が出来ない場合、原則として副委員長、委員の順序、または直前年度の担当者から順次さかの

ぼる順序で代行者を定めるものとする。

第４項　クラブ協議会の出席

本クラブにおけるクラブ協議会は、委員長のみにとどまらず原則として会員全員が出席するものとする。

第５項　新会員の所属委員会および会合出席義務

新会員の所属する委員会は理事会で決定する。新会員は各委員会が開く会合および勉強会等に積極的に出席することとする。

第６項　諮問委員会

⑴本クラブに会長および歴代会長をもって構成する諮問委員会を置く。
⑵諮問委員会の委員長は会長が務め、任期は１年とする。
⑶諮問委員会は、理事会の諮問に対し答申を行うものとする。
⑷理事会は、上記答申を尊重しなければならないが、必ずしも拘束されるものではない。

第７項　事務局の出張旅費等

事務局員がクラブ業務のために出張するときは、旅費等の実費をクラブが負担し支給する。

第８項　各種記念品または金一封

⑴クラブの依頼したゲストスピーカーに対しては、謝礼として記念品又は金一封を車代として贈る。
（イ）記念品…… 5,000円相当
（ロ）金一封……10,000円
（ハ）特別の場合は理事会で決定するものとする。
⑵直前会長及び直前幹事となった時点において次のものを贈る。
（イ）直前会長にダイヤ入りバッチ
（ロ）直前幹事にルビー入りバッチ

第９項　慶弔規定

⑴慶事の場合の祝金等は次の区分とする。
（イ）会員およびその実子の結婚

クラブより…20,000円

（ロ）会員実子誕生

クラブより…20,000円

（ハ）会員の新規営業所、社屋、工場、店舗等の新築、開設

クラブより…10,000円または花環かそれに代わる記念品

（ニ）会員の自宅新築

クラブより…10,000円またはそれに代わる記念品

（ホ）会員が国の機関から功労表彰を受けたとき

クラブより…記念品（5,000円相当）

（ヘ）その他理事会が必要と認めたときは適宜決定する。

⑵弔事の場合の弔慰金等は次の区分とし、会長は速やかにＦＡＸで、全会員に連絡するものとする。

（イ）会員死亡の場合

クラブより花環一基、弔電および会員１人拠金10,000円

（ロ）会員の配偶者死亡の場合

クラブより　花環、弔電および会員１人拠金　5,000円

（ハ）会員の第一親等血族死亡の場合

クラブより　花環、弔電および会員１人拠金　2,000円

（ニ）会員の同居第一親等の姻族死亡の場合

クラブより　花環、弔電および会員１人拠金　1,000円

（ホ）その他理事会が必要と認めたとき

クラブより　花環または弔電

⑶傷病または被災の場合の見舞金等は次の区分とする。

（イ）会員および配偶者が傷病により1ヶ月以上欠席または入院のとき、

クラブより…10,000円

（ロ）火災等での被災のとき

自宅または事業所　クラブより…30,000円

（ハ）その他理事会が必要と認めたときは適宜決定する。

⑷退会者の扱いを含め上記以外で必要と思われるときは、その都度理事会において決定する。

⑸上記慶弔見舞金などに対する返礼は一切行わないこととする。

第10項　表彰

本クラブは、理事会が必要と認めたときは、クラブに功績のあった会員にたいし

て表彰することができるものとする。

第11項　出席表彰規定

⑴本クラブ入会後１年またはそれ以上の皆出席者には次のとおり表彰を行う。
　欠席した場合は、該当例会月を除き翌月より積算した年数によって行う。

⑵出席表彰は次の年数毎に行う。

１年　スナップ止出席バッチ（9K）
３年　スナップ止出席バッチ（14K）
５年　金色ネクタイ止
７年　カフスボタン
10年　ダイヤ入出席バッチ
以後は５年毎とし、10,000円相当の記念品。

⑶上記記念品等については出席委員会で検討し、理事会に図り、決定する。

第12項　内規の改廃

本内規の改廃は、定足数を満たす理事会の３分の２以上の賛成のもとに改廃することができる。

昭和53年８月10日　制定
昭和57年８月12日　一部改正
昭和61年５月８日　一部改正
昭和63年11月17日　一部改正
平成２年１月１日　一部改正
平成７年２月９日　一部改正
平成８年５月23日　一部改正
平成10年７月１日　一部改正
平成12年６月15日　一部改正
平成14年７月１日　一部改正
平成15年６月12日　一部改正